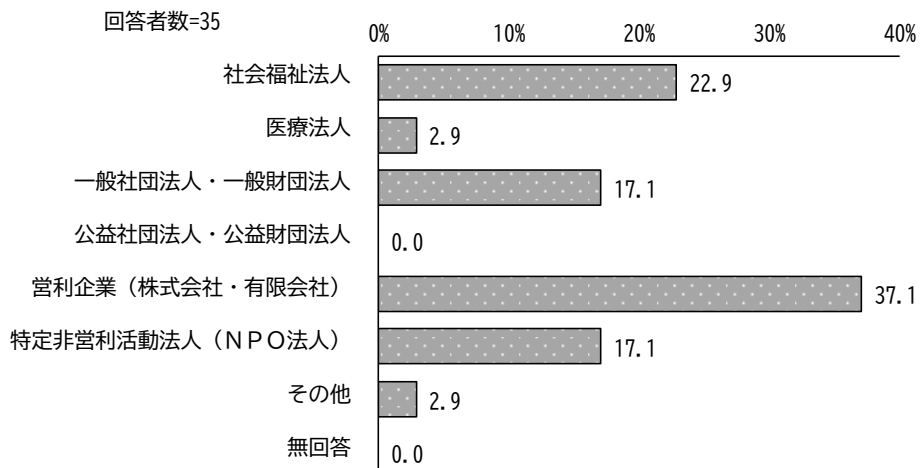


### 3 事業所

#### (1) 貴事業所の概要

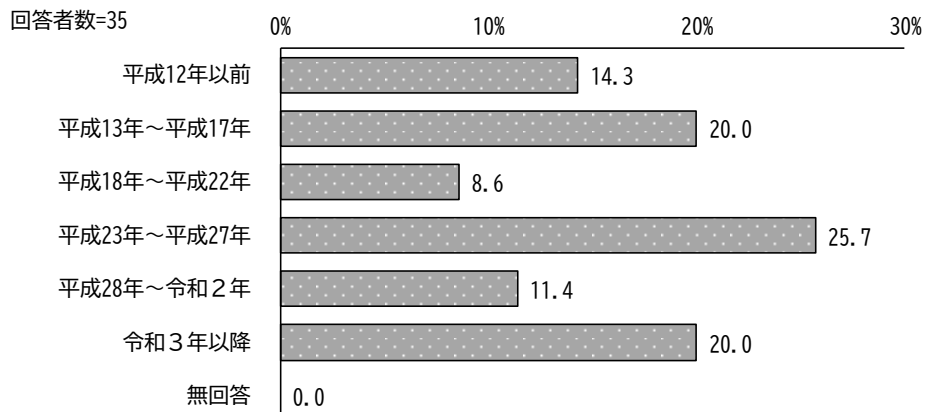
問1 貴事業所の運営主体の種別はどれにあたりますか。(1つに○)

事業所の運営主体の種別については、「営利企業（株式会社・有限会社）」の割合が37.1%と最も多く、次いで「社会福祉法人」の割合が22.9%、「一般社団法人・一般財団法人」、「特定非営利活動法人（NPO法人）」の割合がともに17.1%となっています。



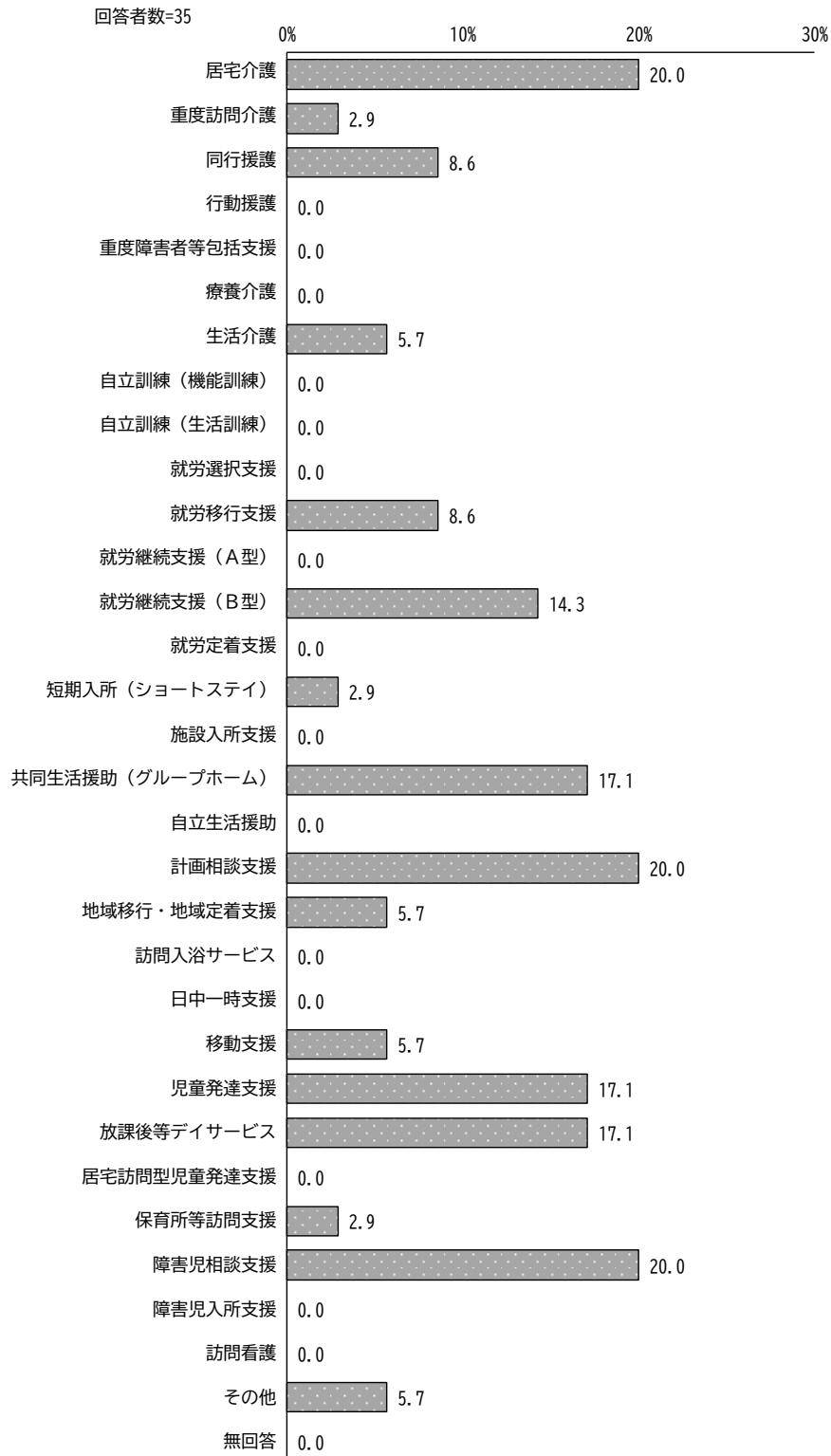
問2 貴事業所の開業年はいつですか。(1つに○)

事業所の開業年については、「平成23年～平成27年」の割合が25.7%と最も多く、次いで「平成13年～平成17年」、「令和3年以降」の割合がともに20.0%、「平成12年以前」の割合が14.3%となっています。



問3 貴事業所で提供している障害福祉サービス、児童福祉法に基づく障害児サービスはどれにあたりますか。(あてはまるものすべてに○)

事業所で提供している障害福祉・障害児サービスについては、「居宅介護」、「計画相談支援」、「障害児相談支援」の割合がともに20.0%と最も多く、次いで「共同生活援助（グループホーム）」、「児童発達支援」、「放課後等デイサービス」の割合がともに17.1%、「就労継続支援（B型）」の割合が14.3%となっています。

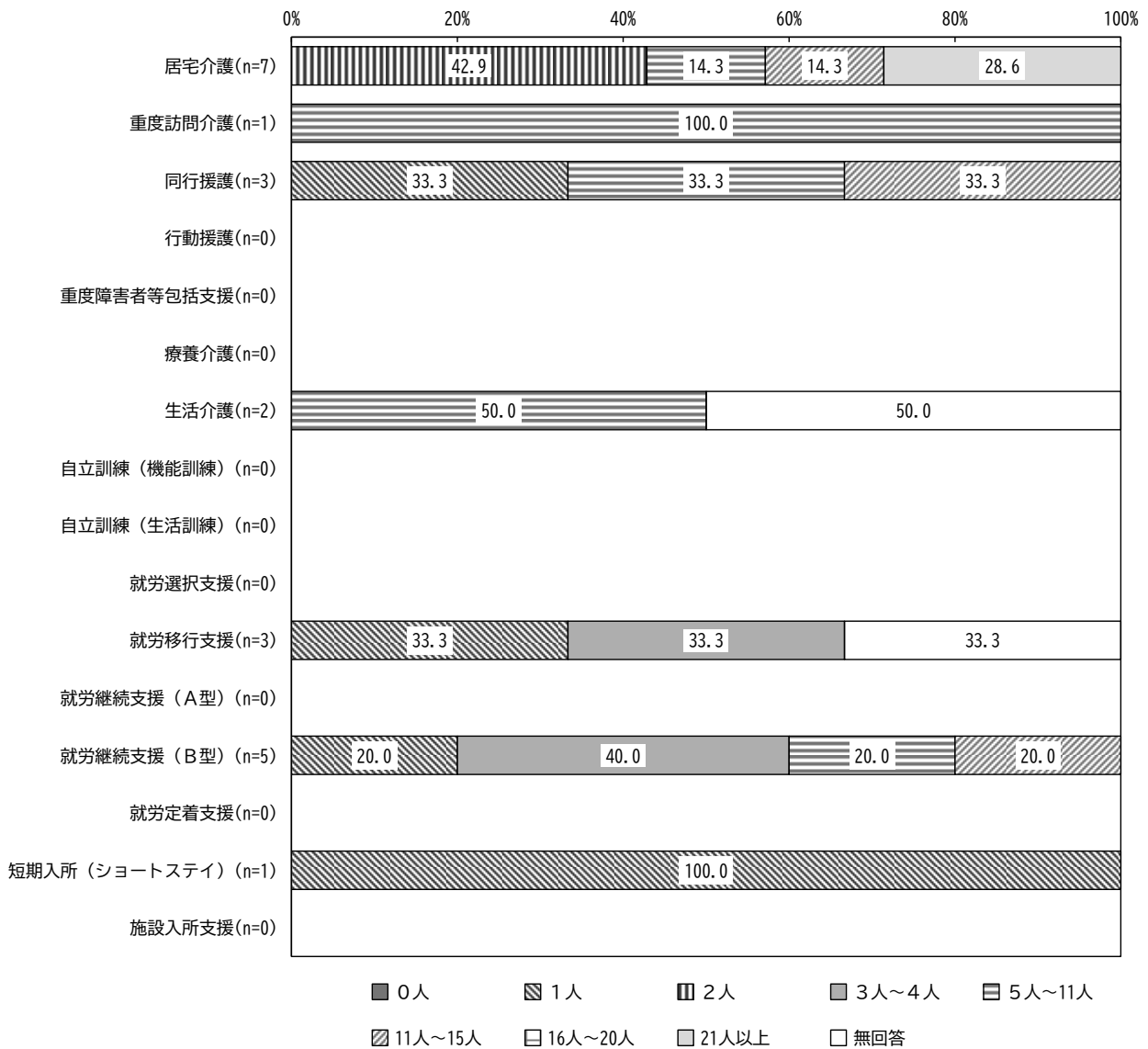


問4 令和7年10月1日時点の、貴事業所の従業員数をサービス種類ごとにご記入ください。

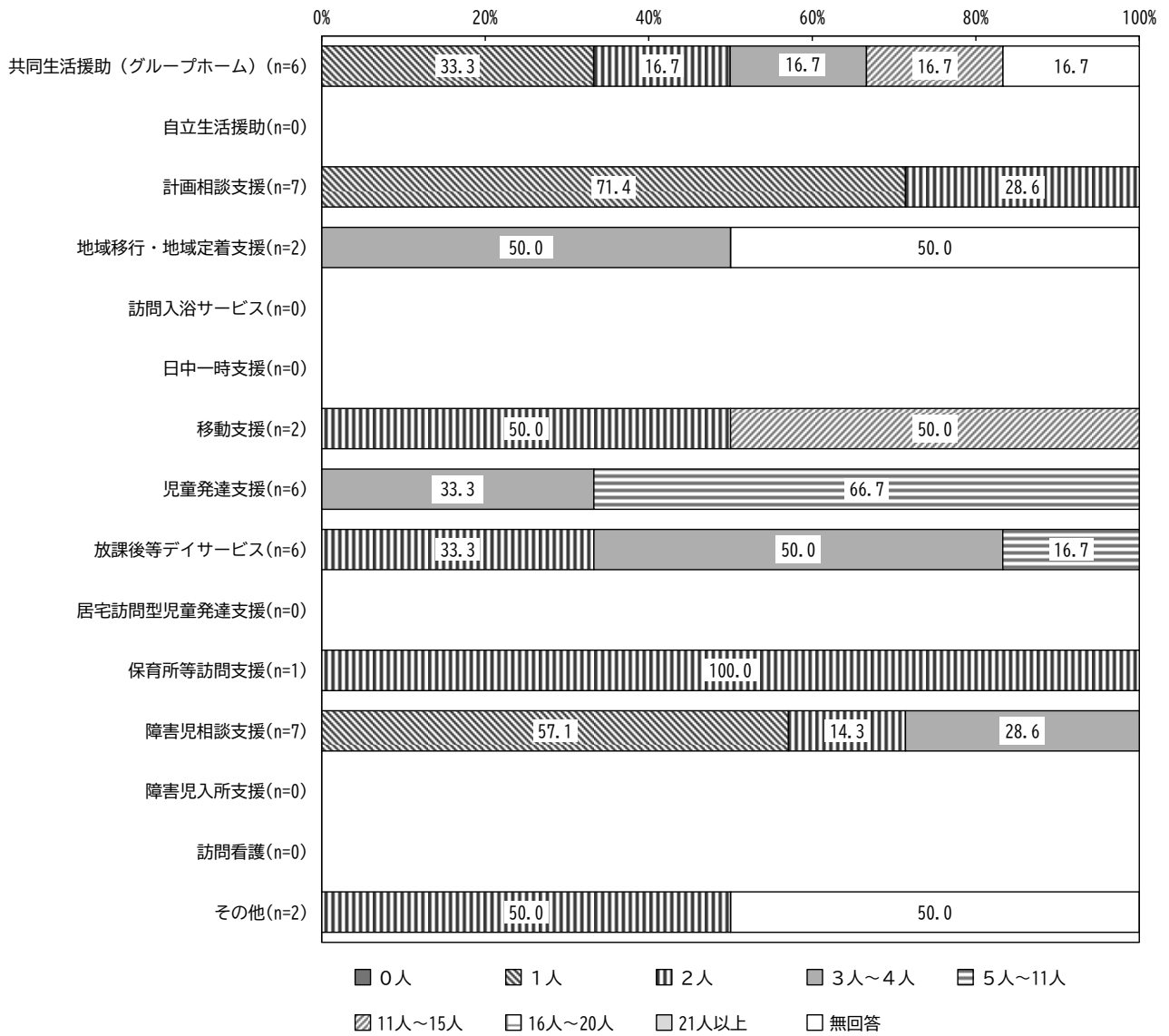
■正規職員

事業所のサービス種類ごとの従業員数（正規職員）については、『計画相談支援』、『障害児相談支援』で「1人」の割合が、『就労継続支援（B型）』、『地域移行・地域定着支援』、『放課後等デイサービス』で「3人～4人」の割合が高くなっています。

また、『生活介護』、『児童発達支援』で「5人～10人」の割合が高くなっています。

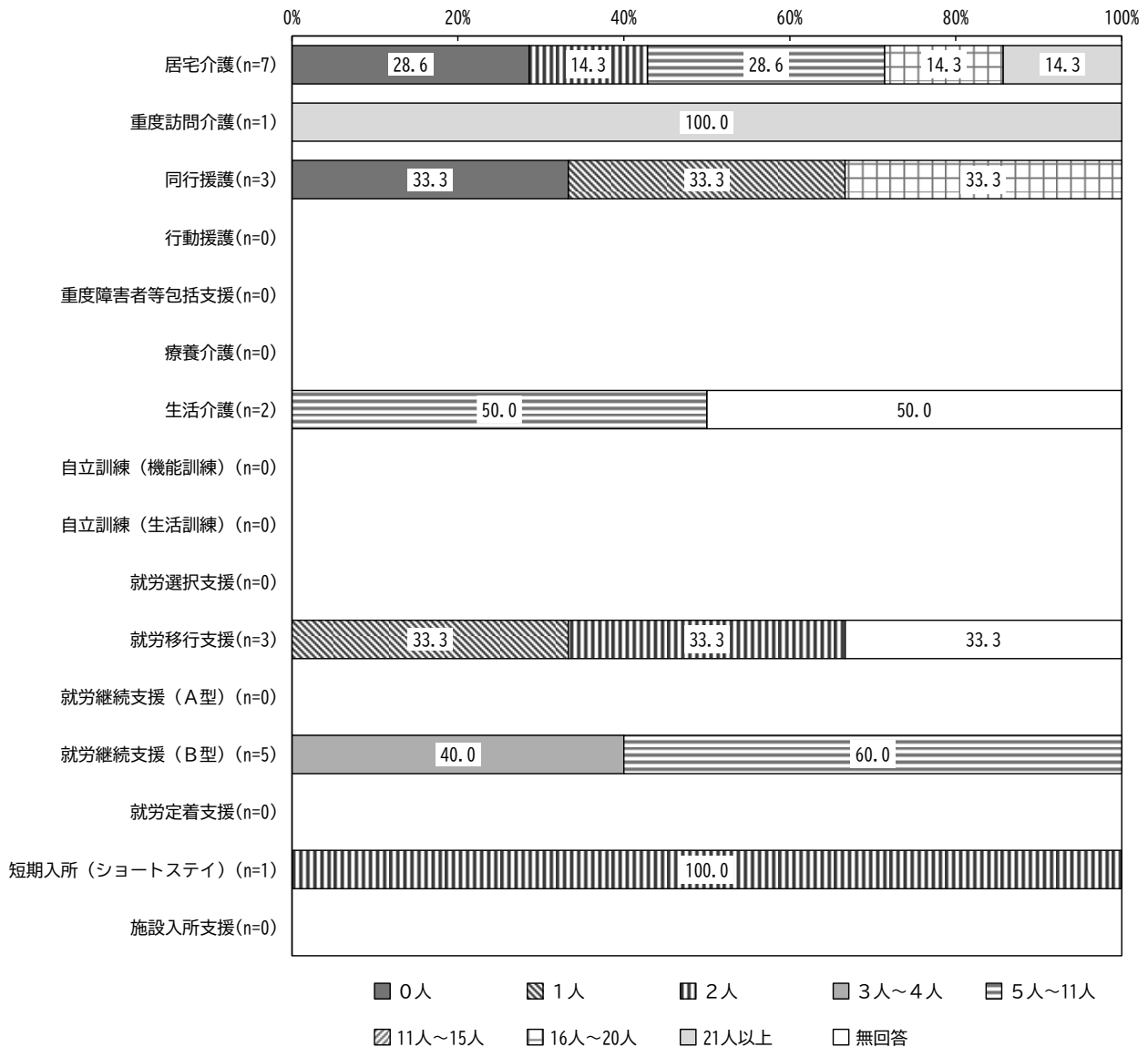


(正規職員続き)

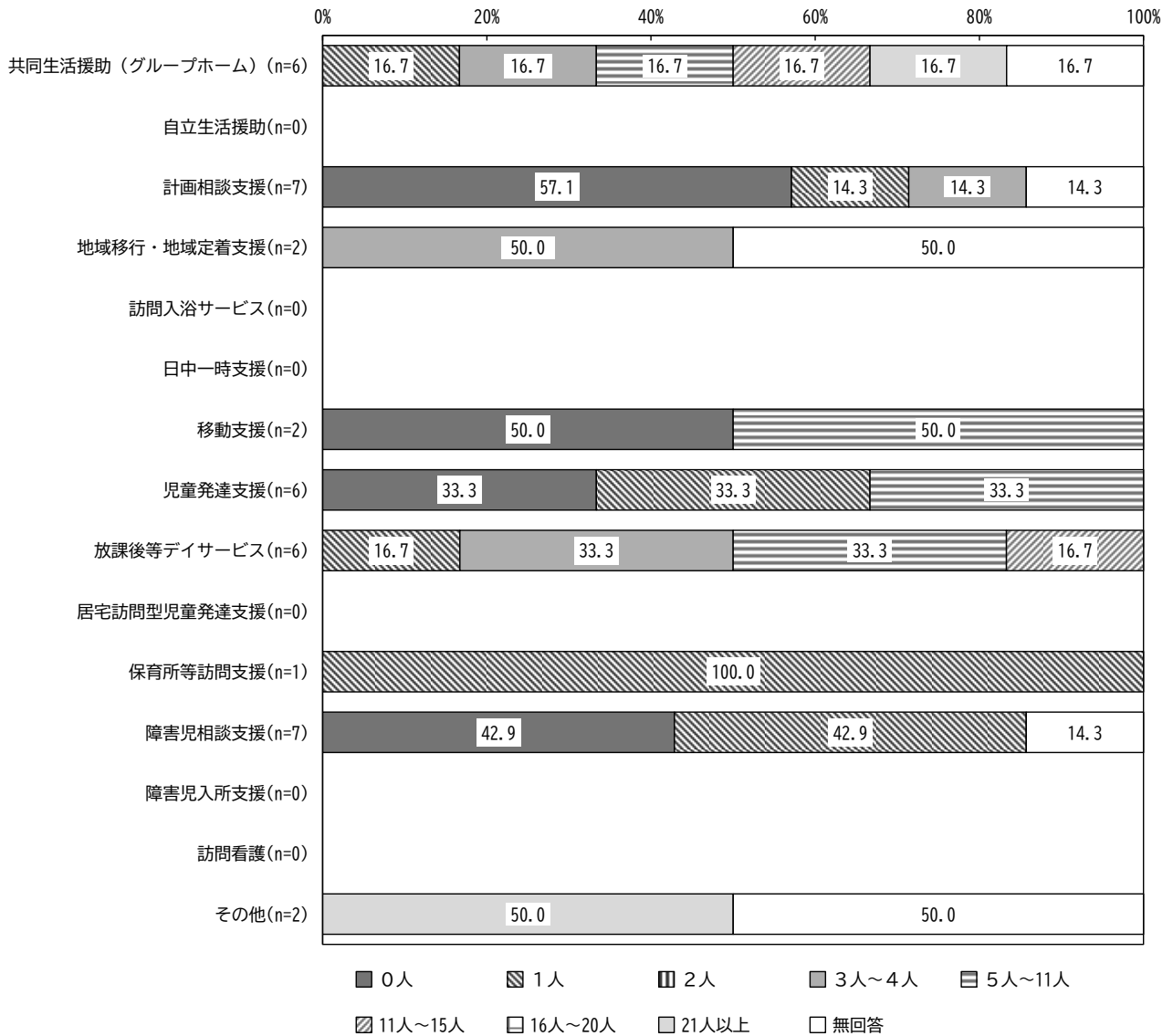


## ■非正規職員（嘱託・契約・臨時・パート等）

事業所のサービス種類ごとの従業員数（非正規職員（嘱託・契約・臨時・パート等））については、『計画相談支援』、『移動支援』で「0人」の割合が、『就労継続支援（B型）』で「5人～10人」の割合が高くなっています。

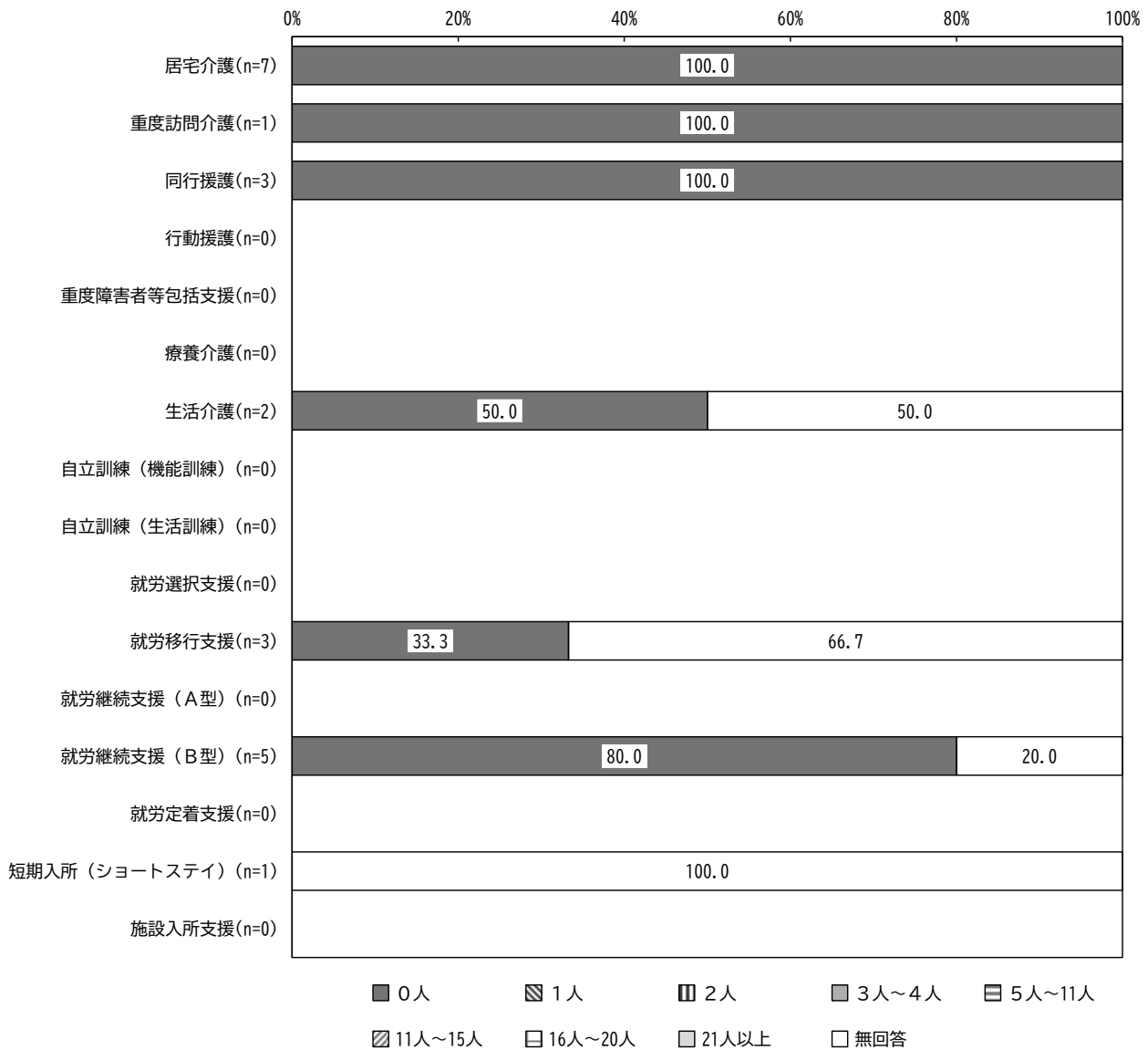


(非正規職員（嘱託・契約・臨時・パート等） 続き)

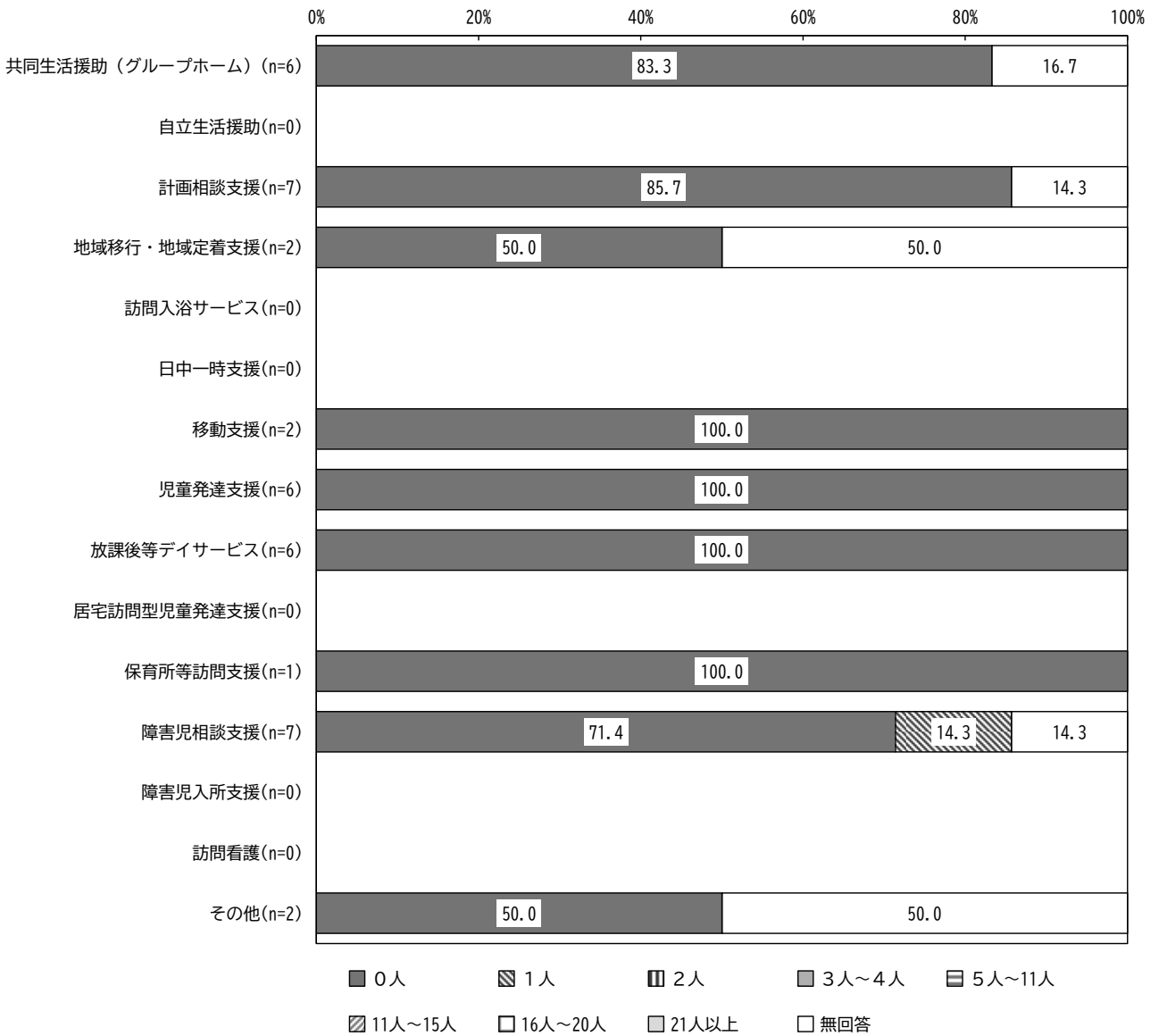


## ■非正規職員（派遣職員）

事業所のサービス種類ごとの従業員数（非正規職員（派遣職員））については、『就労移行支援』以外のサービス種類で「0人」の割合が高くなっています。



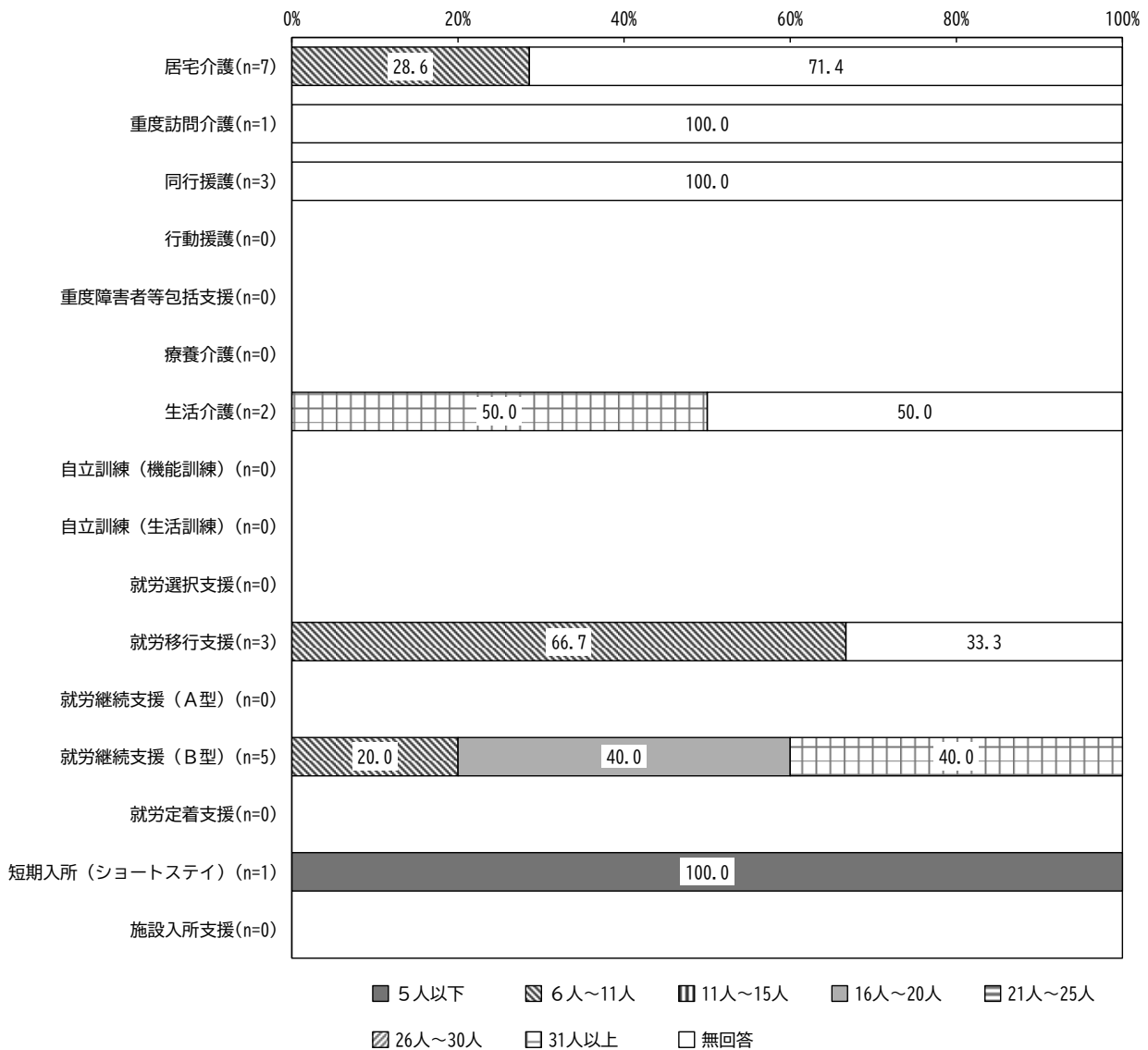
(非正規職員 (派遣職員) 続き)



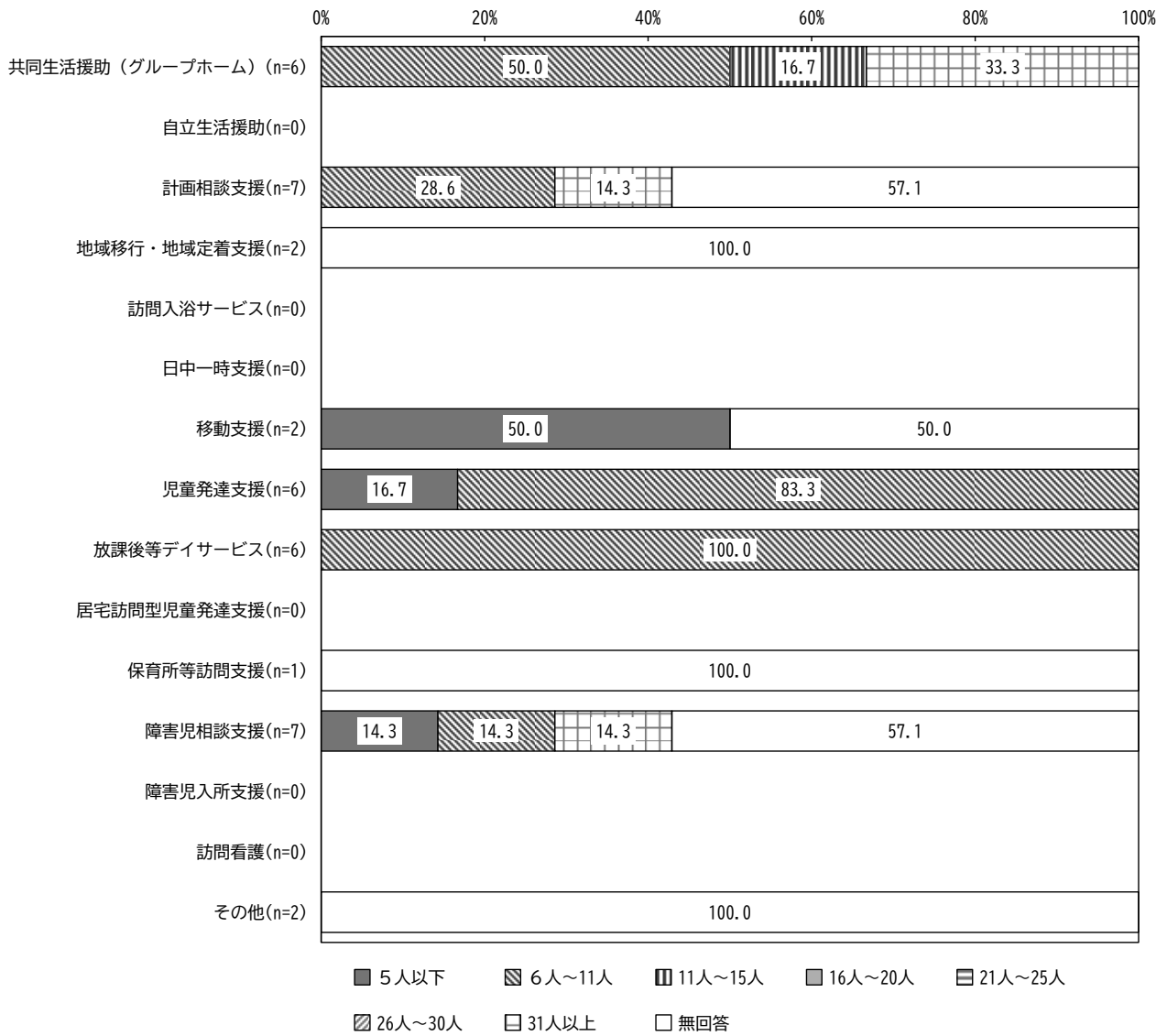
問5 貴事業所が提供している障害のある人（障害児）に対するサービス種類名、サービス種類ごとの令和7年10月1日～令和7年10月31日における利用者（うち福生市民の人数）を実人数でご記入ください。なお、重複障害は主たる障害で計上してください。

■定員

事業所のサービス種類ごとの利用者（定員）については、『児童発達支援』、『放課後等デイサービス』で「6人～10人」の割合が、『就労継続支援（B型）』で「16人～20人」の割合が高くなっています。

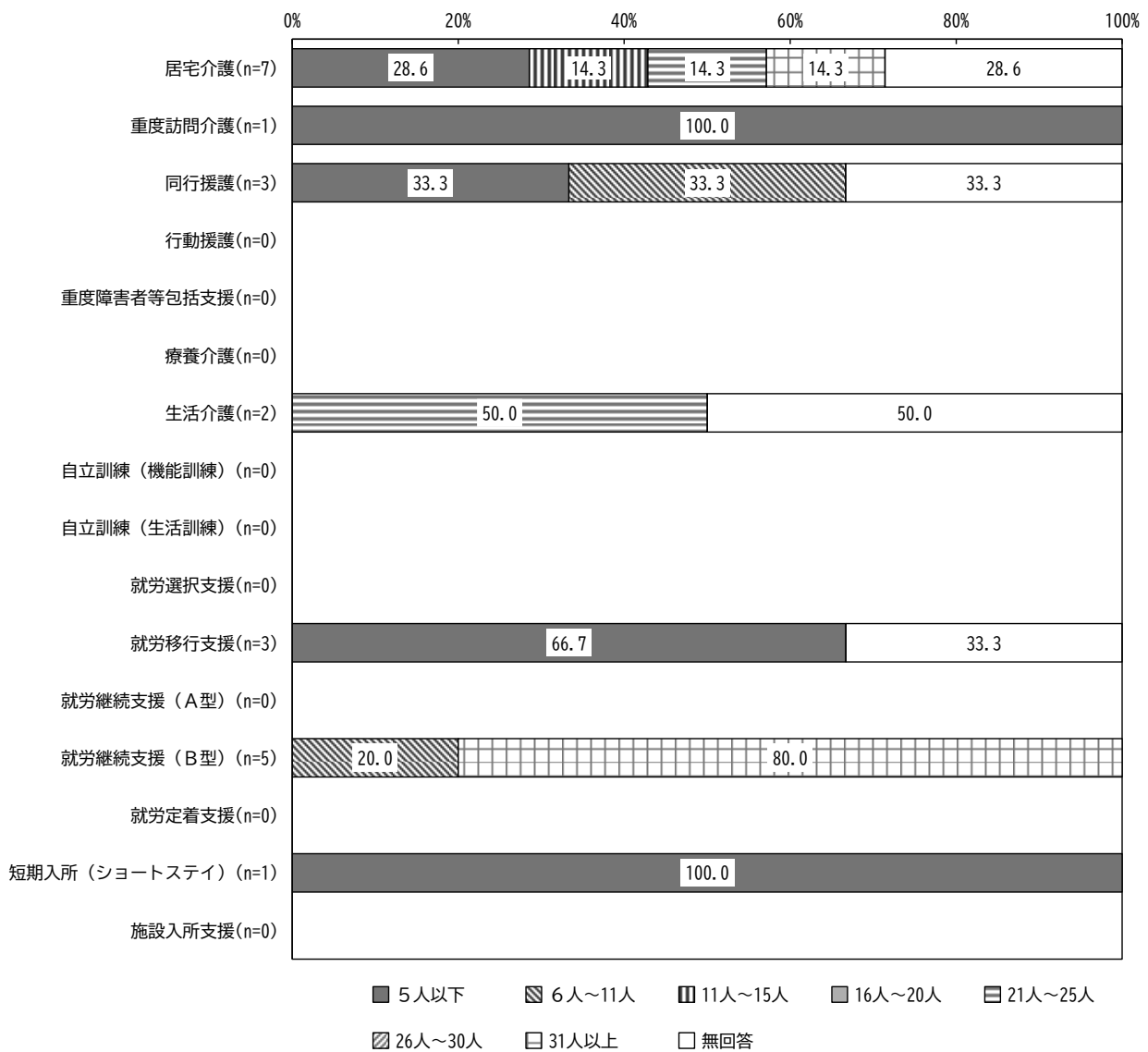


(定員続き)

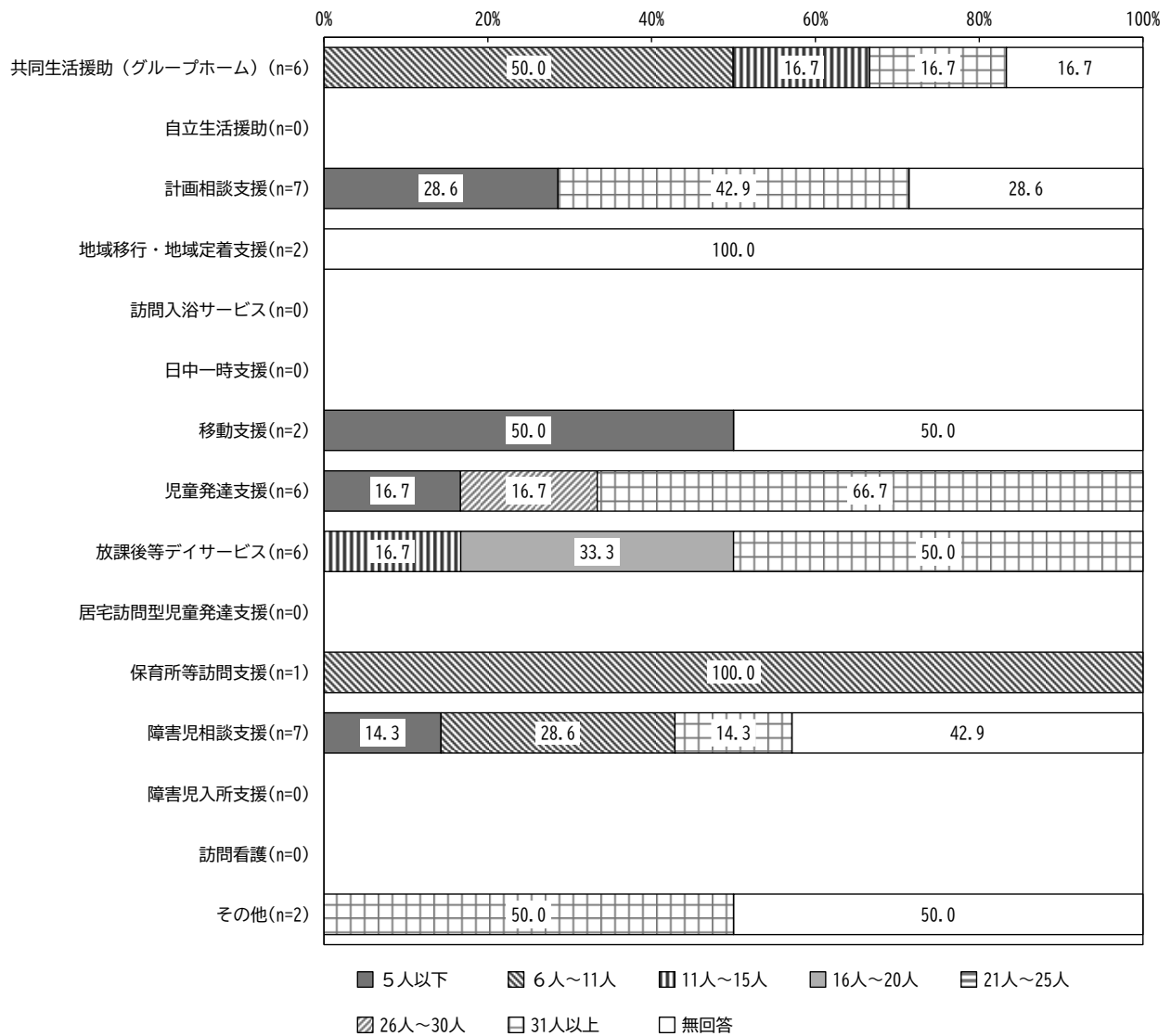


## ■利用者数

事業所のサービス種類ごとの利用者（利用者数）については、『就労継続支援（B型）』、『計画相談支援』、『児童発達支援』、『放課後等デイサービス』、『その他』で「31人以上」の割合が高くなっています。

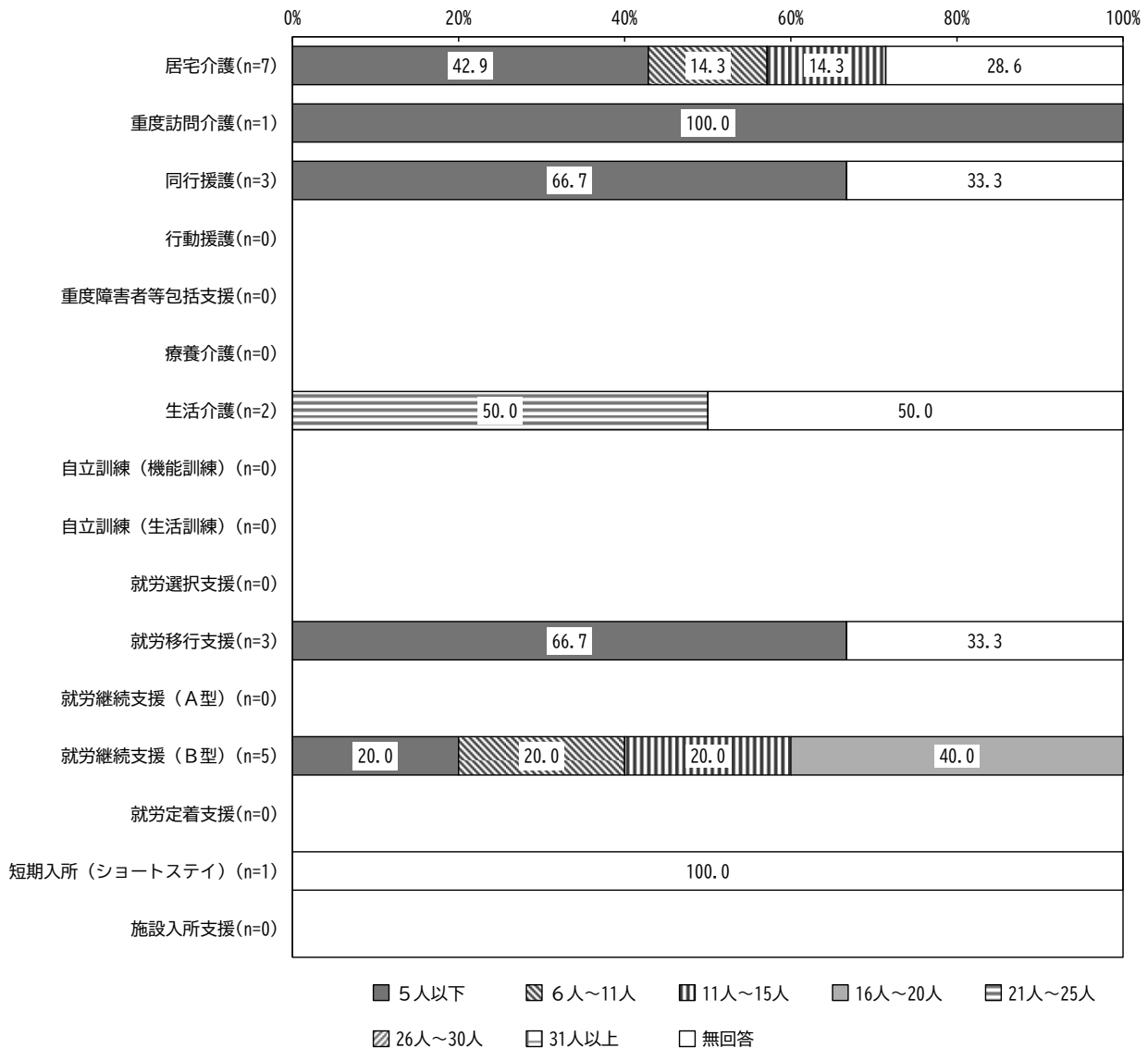


(利用者数続き)

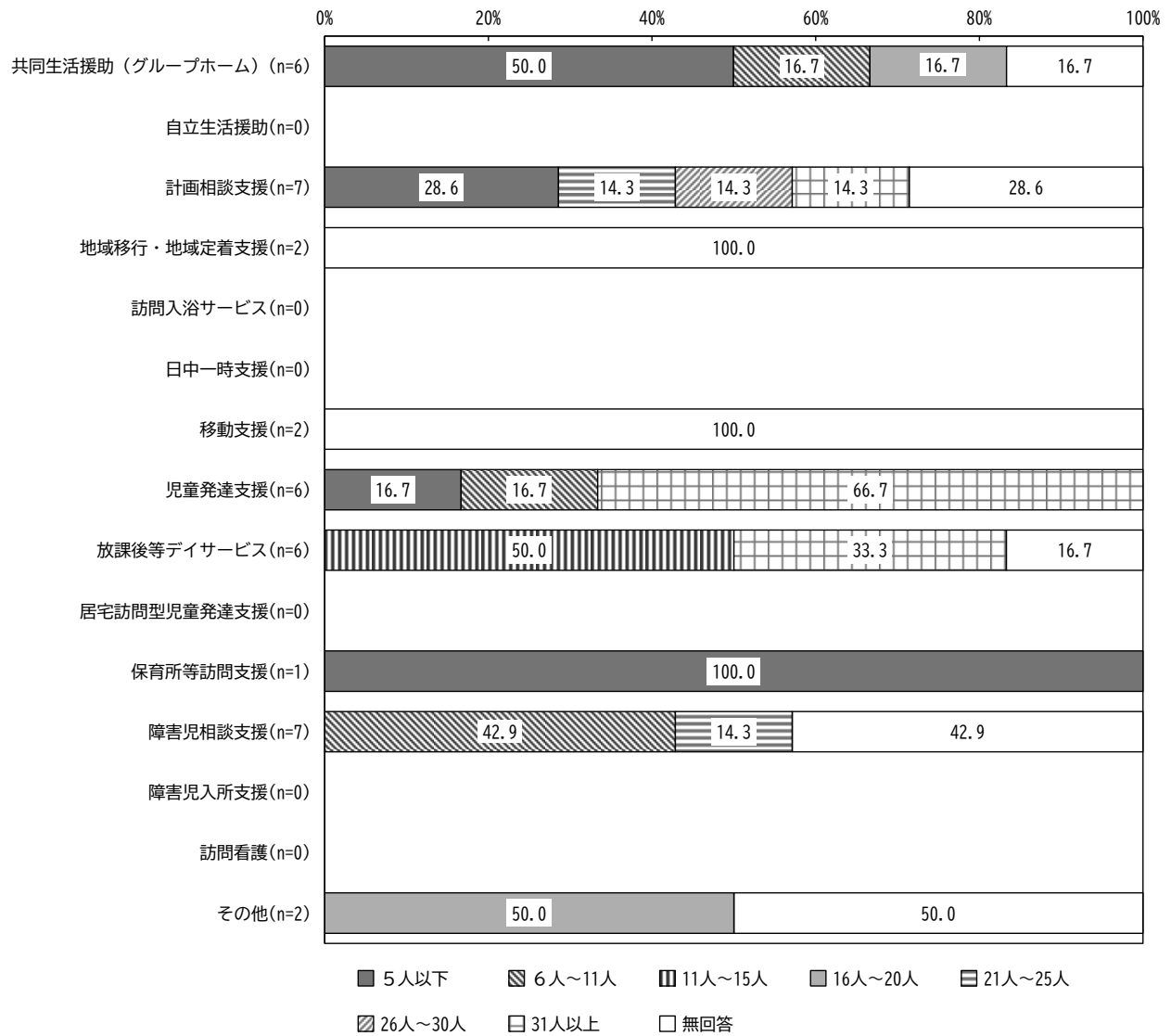


## ■福生市民の人数

事業所のサービス種類ごとの利用者（福生市民の人数）については、『居宅介護』、『同行援護』、『就労移行支援』、『共同生活援助（グループホーム）』で「5人以下」の割合が、『児童発達支援』で「31人以上」の割合が高くなっています。



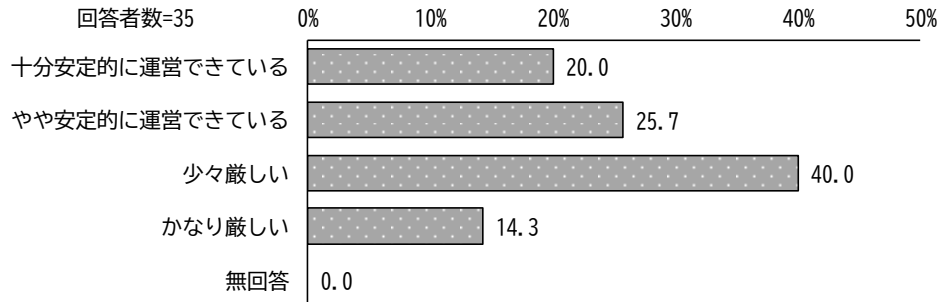
(福生市民の人数続き)



## (2) 事業所の運営状況

### 問6 貴事業所の、運営状況はいかがですか。(1つに○)

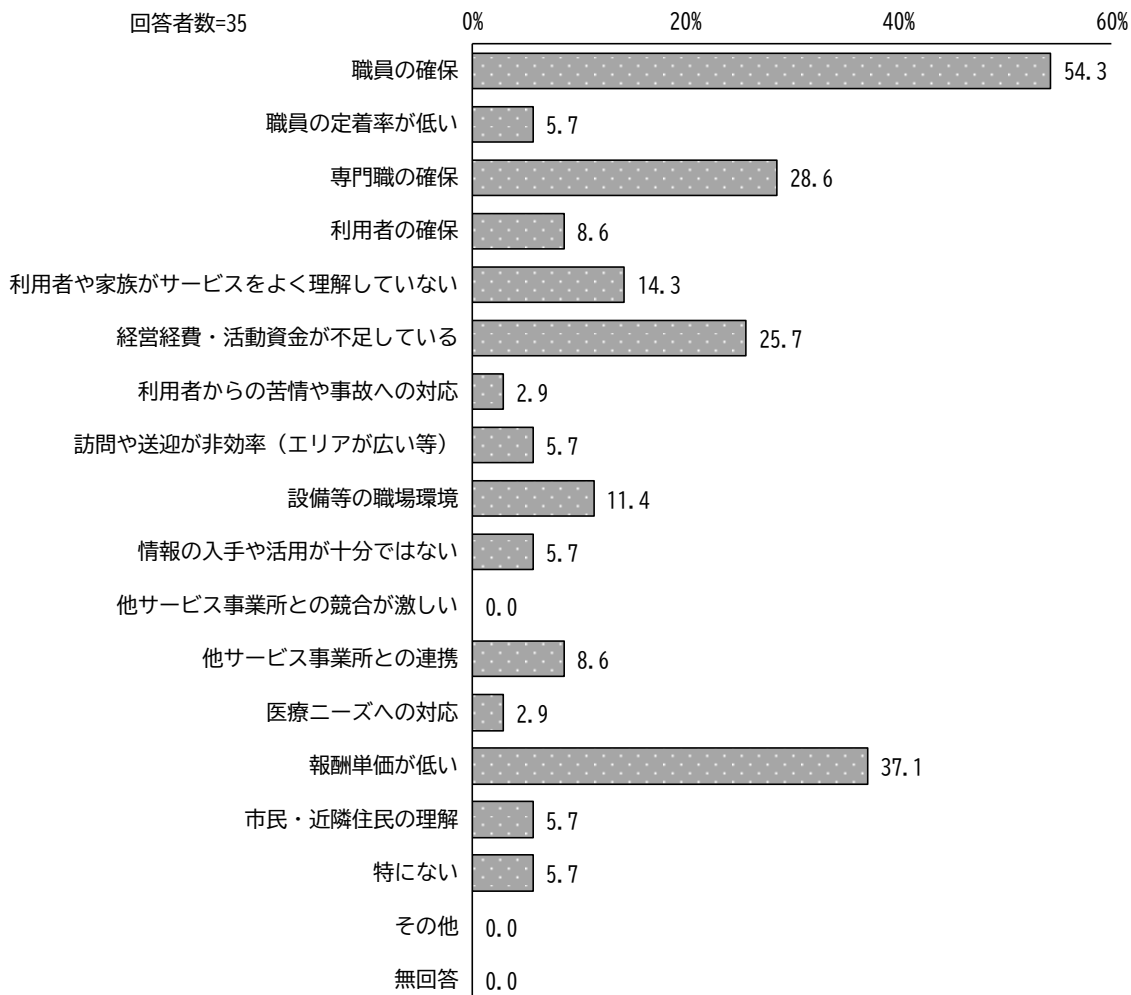
事業所の運営状況については、「安定的に運営できている」(「十分に安定的に運営できている」及び「やや安定的に運営できている」の合計)の割合が45.7%、「運営が厳しい」(「少々厳しい」及び「かなり厳しい」の合計)の割合が54.3%となっています。



### 問7 貴事業所において、運営上の課題はどのようなことですか。

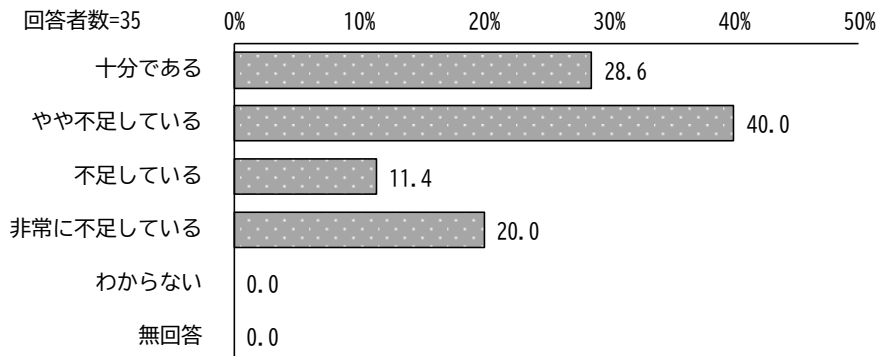
(あてはまるもの3つまでに○)

事業所の運営上の課題については、「職員の確保」の割合が54.3%と最も多く、次いで「報酬単価が低い」の割合が37.1%、「専門職の確保」の割合が28.6%となっています。



問8 貴事業所では、業務に対する職員（人手）の充足具合はいかがですか。（1つに○）

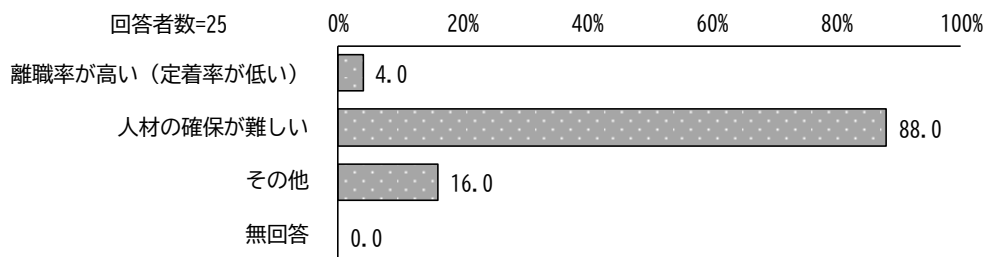
事業所の業務に対する職員（人手）の充足具合については、「やや不足している」の割合が40.0%と最も多く、次いで「十分である」の割合が28.6%、「非常に不足している」の割合が20.0%となっています。



問9 【問8で「2.」～「4.」と回答した事業所におうかがいします】

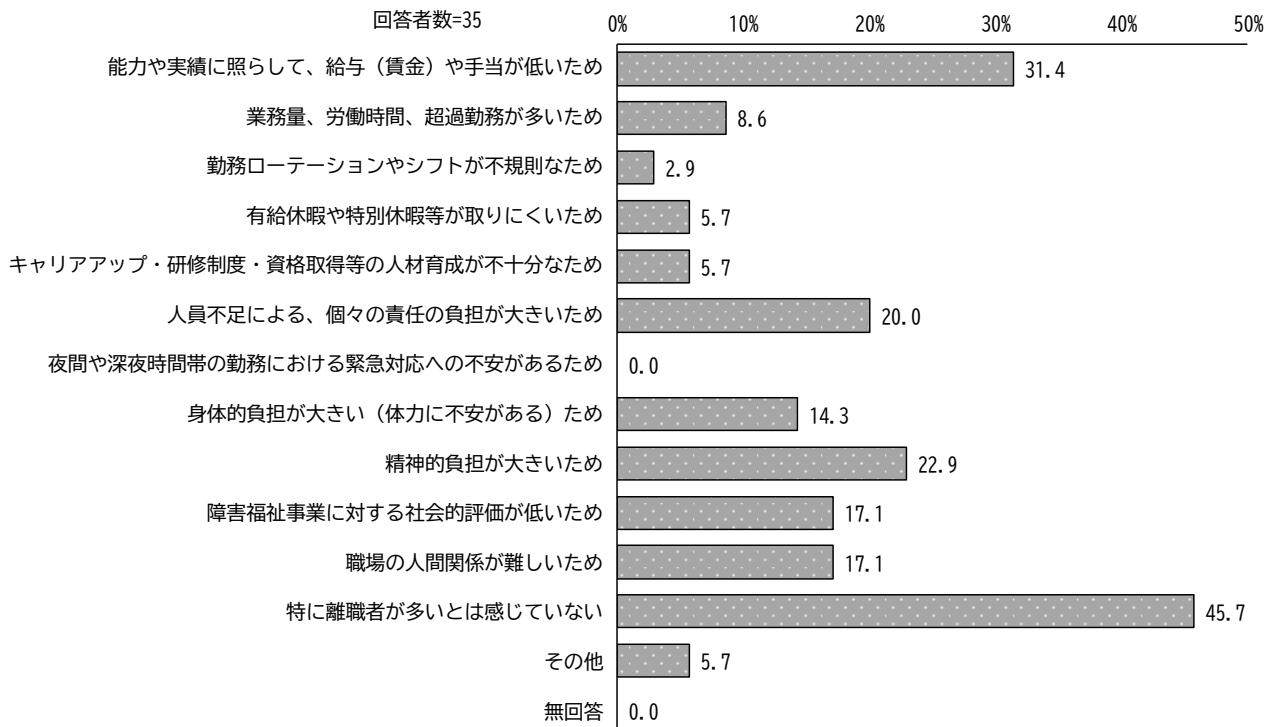
不足と感じる理由について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

職員（人手）が不足と感じる理由については、「人材の確保が難しい」の割合が88.0%、「離職率が高い（定着率が低い）」の割合が4.0%となっています。



問10 貴事業所から離職する理由のうち、主な理由はどのようなことだと思われますか。  
 (あてはまるものすべてに○)

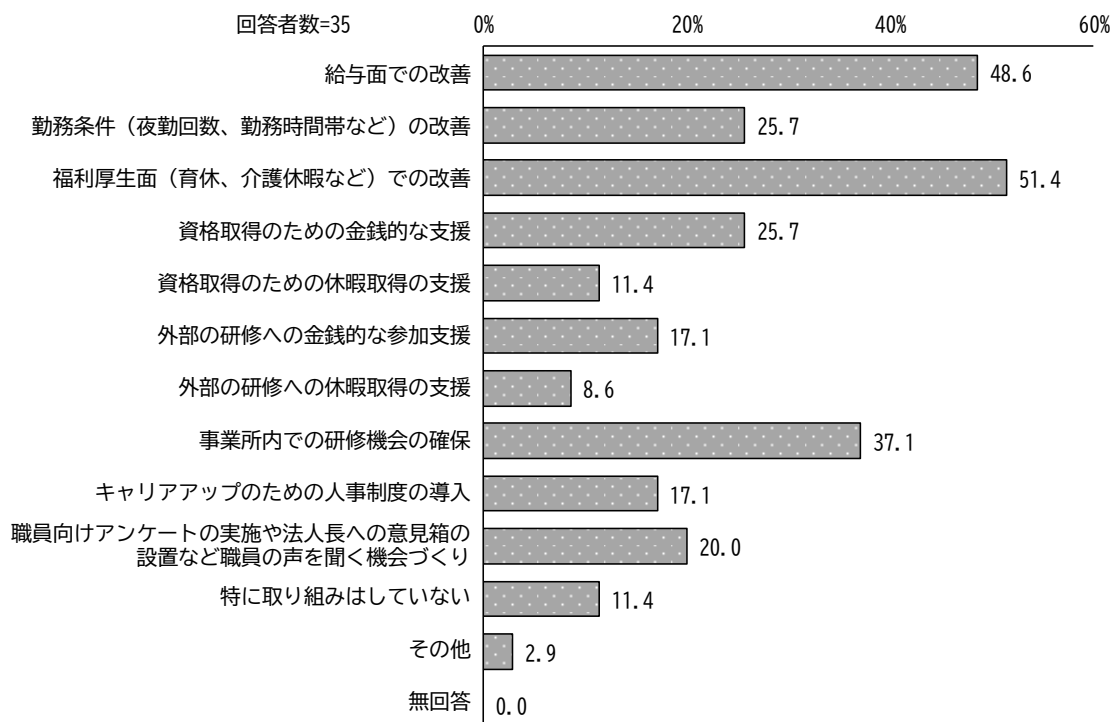
離職する理由については、「特に離職者が多いとは感じていない」の割合が45.7%と最も多く、次いで「能力や実績に照らして、給与（賃金）や手当が低いため」の割合が31.4%、「精神的負担が大きいため」の割合が22.9%となっています。



問11 貴事業所が職員定着のために取り組んでいることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

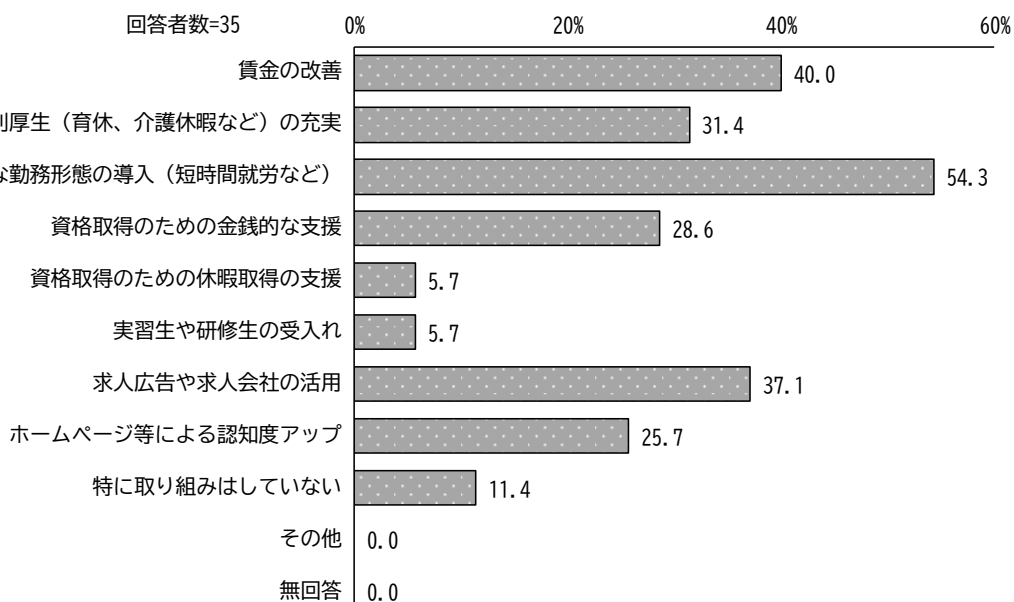
職員定着のために取り組んでいることについては、「福利厚生面（育休、介護休暇など）での改善」の割合が51.4%と最も多く、次いで「給与面での改善」の割合が48.6%、「事業所内での研修機会の確保」の割合が37.1%となっています。



問12 貴事業所が人材確保のために取り組んでいることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

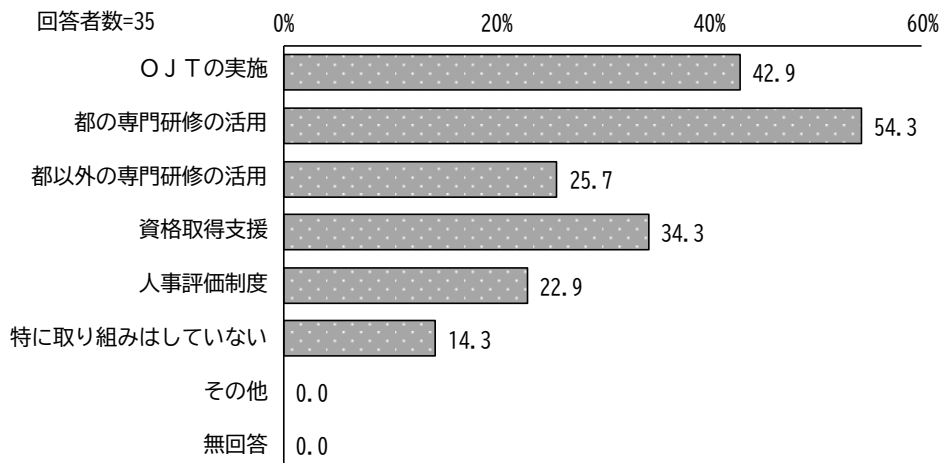
人材確保のために取り組んでいることについては、「柔軟な勤務形態の導入（短時間就労など）」の割合が54.3%と最も多く、次いで「賃金の改善」の割合が40.0%、「求人広告や求人会社の活用」の割合が37.1%となっています。



問13 貴事業所が人材育成のために取り組んでいることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

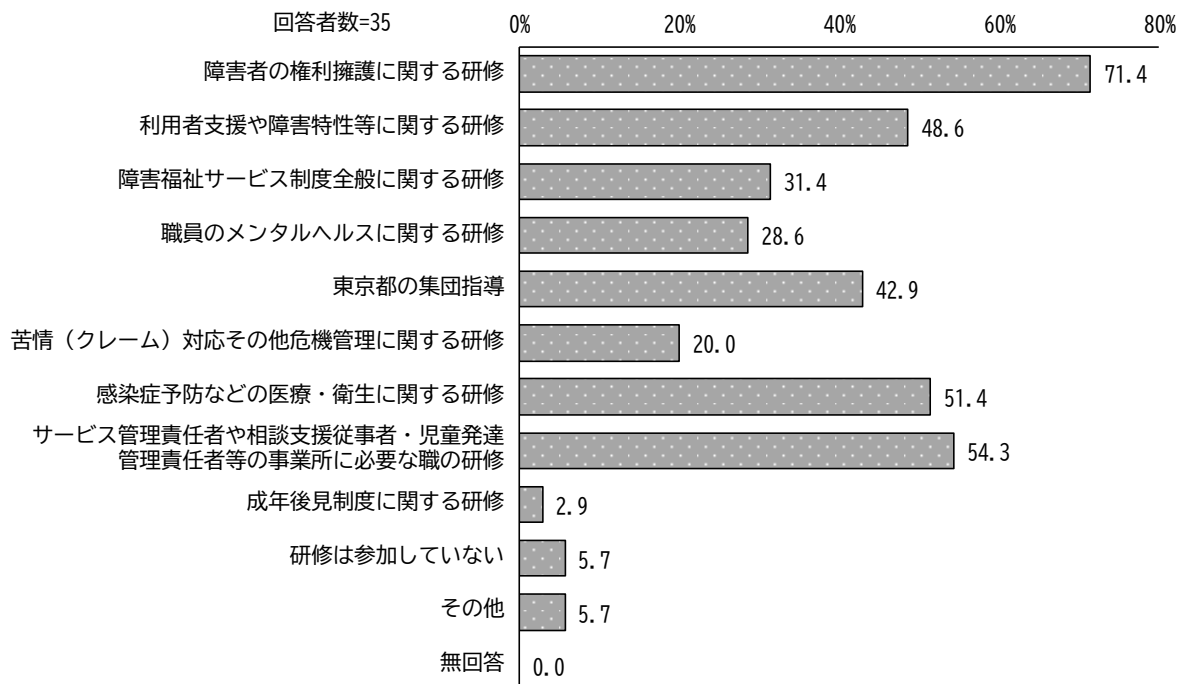
人材育成のために取り組んでいることについては、「都の専門研修の活用」の割合が54.3%と最も多く、次いで「OJTの実施」の割合が42.9%、「資格取得支援」の割合が34.3%となっています。



問14 過去1年間に、貴事業所の職員が事業所内外を問わず参加した研修はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

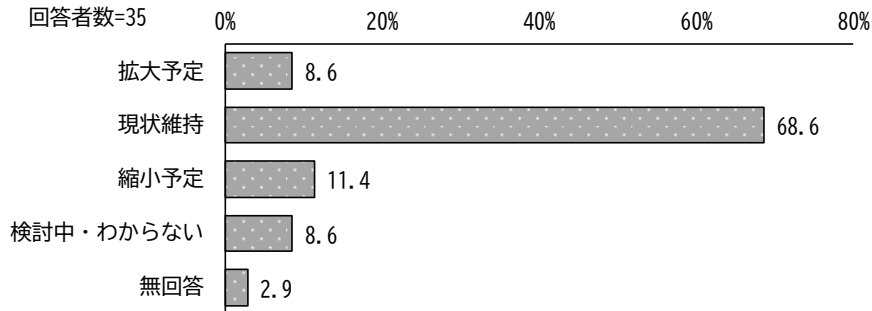
職員が事業所内外を問わず参加した研修については、「障害者の権利擁護に関する研修」の割合が71.4%と最も多く、次いで「サービス管理責任者や相談支援従事者・児童発達管理責任者等の事業所に必要な職の研修」の割合が54.3%、「感染症予防などの医療・衛生に関する研修」の割合が51.4%となっています。



### (3) サービスの提供

問15 今後3年間の事業の見通しについて、どのように検討されていますか。(1つに○)  
 また、「1 拡大予定」を選択された場合は、問16の回答項目から番号を3つまでご記入  
 ください。

今後3年間の事業の見通しについては、「現状維持」の割合が68.6%と最も多く、次いで「縮小  
 予定」の割合が11.4%、「拡大予定」、「検討中・わからない」の割合がともに8.6%となっていま  
 す。

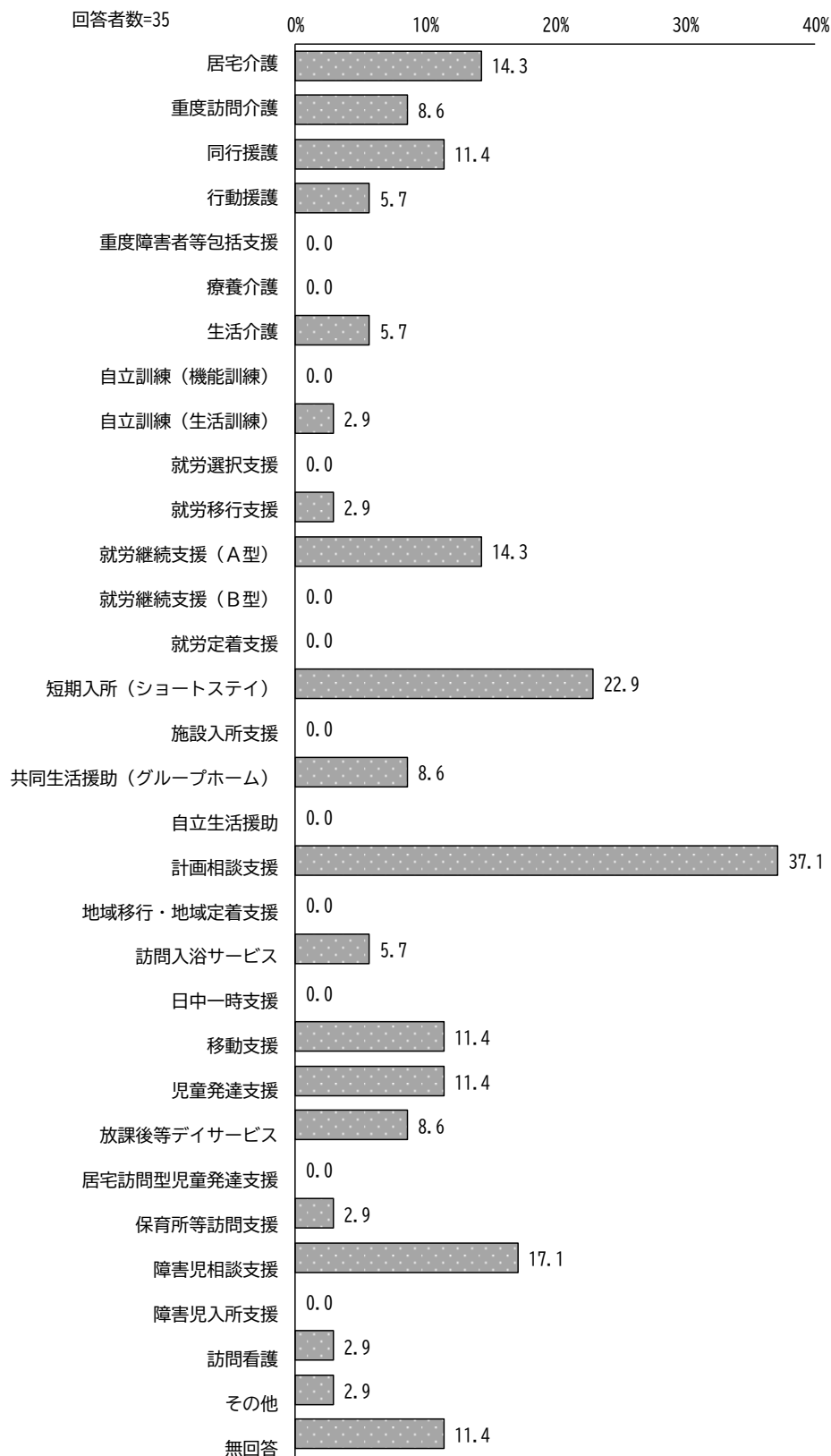


(n=3)

業名	拡大予定件数
居宅介護	1件
就労継続支援（A型）	1件
就労継続支援（B型）	1件
共同生活援助（グループホーム）	1件
移動支援	1件
児童発達支援	1件
放課後等デイサービス	1件
障害児相談支援	1件

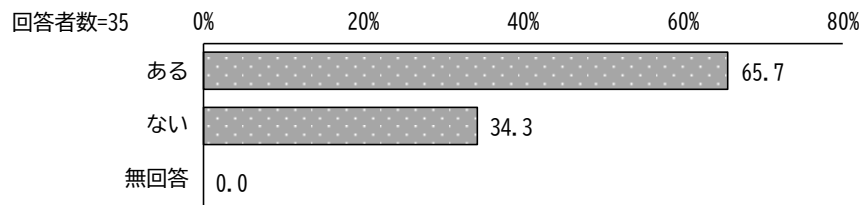
問16 福生市内全体の事業所で不足していると思うサービス種類は何だと思えますか。  
(あてはまるもの3つまでに○)

市内全体の事業所で不足していると思うサービスについては、「計画相談支援」の割合が37.1%と最も多く、次いで「短期入所（ショートステイ）」の割合が22.9%、「障害児相談支援」の割合が17.1%となっています。



問17 過去1年間において、利用者からの依頼に対して、受け入れ（サービス提供）ができなかったことはありますか。（1つに○）

利用者からの依頼に対して、受け入れ（サービス提供）ができなかったことについては、「ある」の割合が65.7%、「ない」の割合が34.3%となっています。

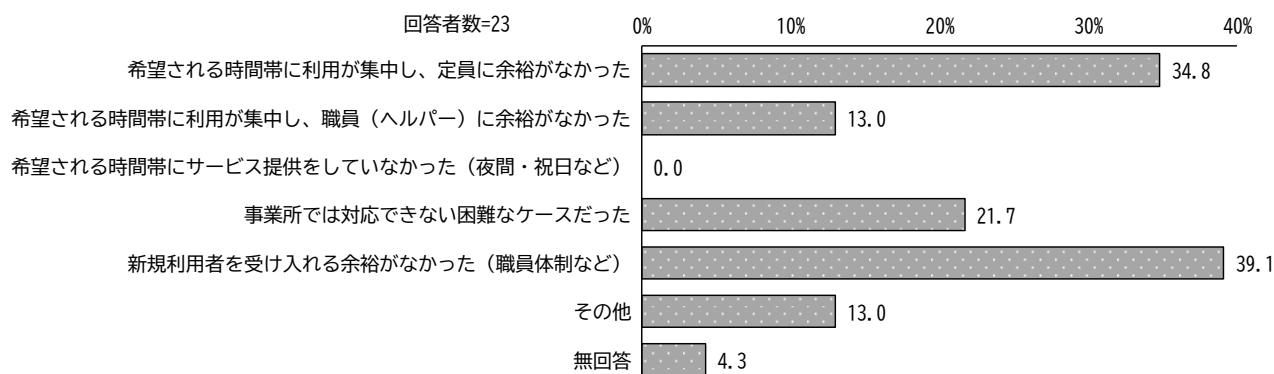


問18 【問17で「1. ある」と回答した事業所におうかがいします】

その理由を下記の選択肢から選んでください。（あてはまるものすべてに○）

また、「4 事業所では対応できない困難なケースだった」を選択された場合は、具体的な内容を下記の記入欄にお書きください。

受け入れ（サービス提供）ができなかった理由については、「新規利用者を受け入れる余裕がなかった（職員体制など）」の割合が39.1%と最も多く、次いで「希望される時間帯に利用が集中し、定員に余裕がなかった」の割合が34.8%、「事業所では対応できない困難なケースだった」の割合が21.7%となっています。

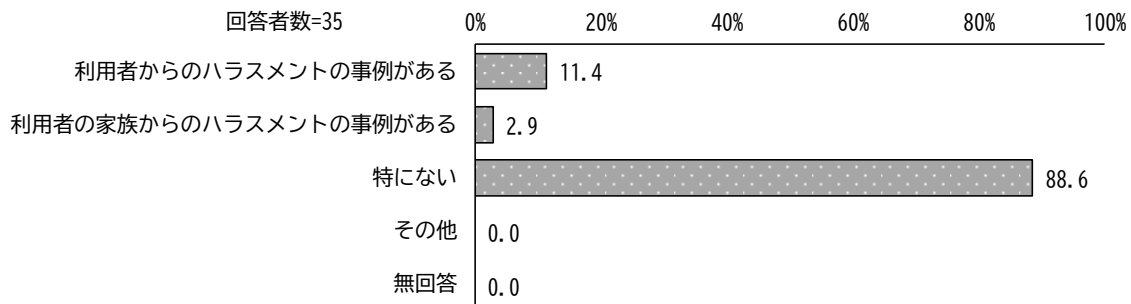


「4 事業所では対応できない困難なケースだった」具体的な内容

- ・ 計画相談において、既に多くのケースを抱えており、新規の受付は断っている状況。
- ・ 市外で距離があり、移動時間の確保が困難なため。
- ・ 足腰が悪いため1階の居住スペースを希望されましたが居住スペースが2階しかないため対応できませんでした。
- ・ 職員が休日である時の急な日中支援
- ・ 十分なサービスを提供できる保証がなかったため（人員不足と人件費確保ができない）。

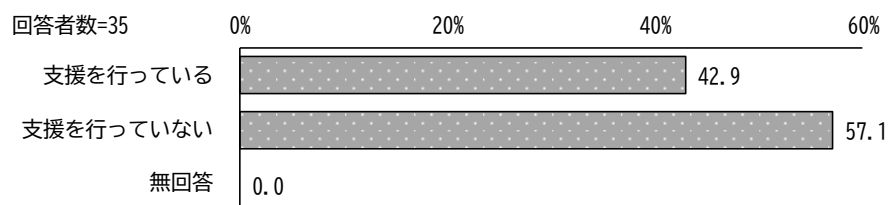
問19 貴事業所では、この1年間で利用者やその家族から、暴力や暴言、契約以外のサービスの強要などのハラスメントの事例がありますか。（あてはまるものすべてに○）

利用者やその家族からのハラスメント事例の有無については、「利用者からのハラスメントの事例がある」の割合が11.4%、「利用者の家族からのハラスメントの事例がある」の割合が2.9%、「特にない」の割合が88.6%となっています。



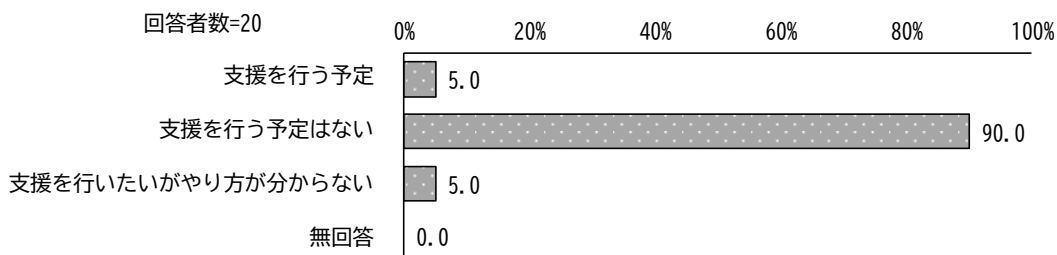
問20 貴事業所では、強度行動障害のある利用者への支援（相談を含む）を行っていますか。（1つに○）

強度行動障害のある利用者への支援（相談を含む）については、「支援を行っている」の割合が42.9%、「支援を行っていない」の割合が57.1%となっています。



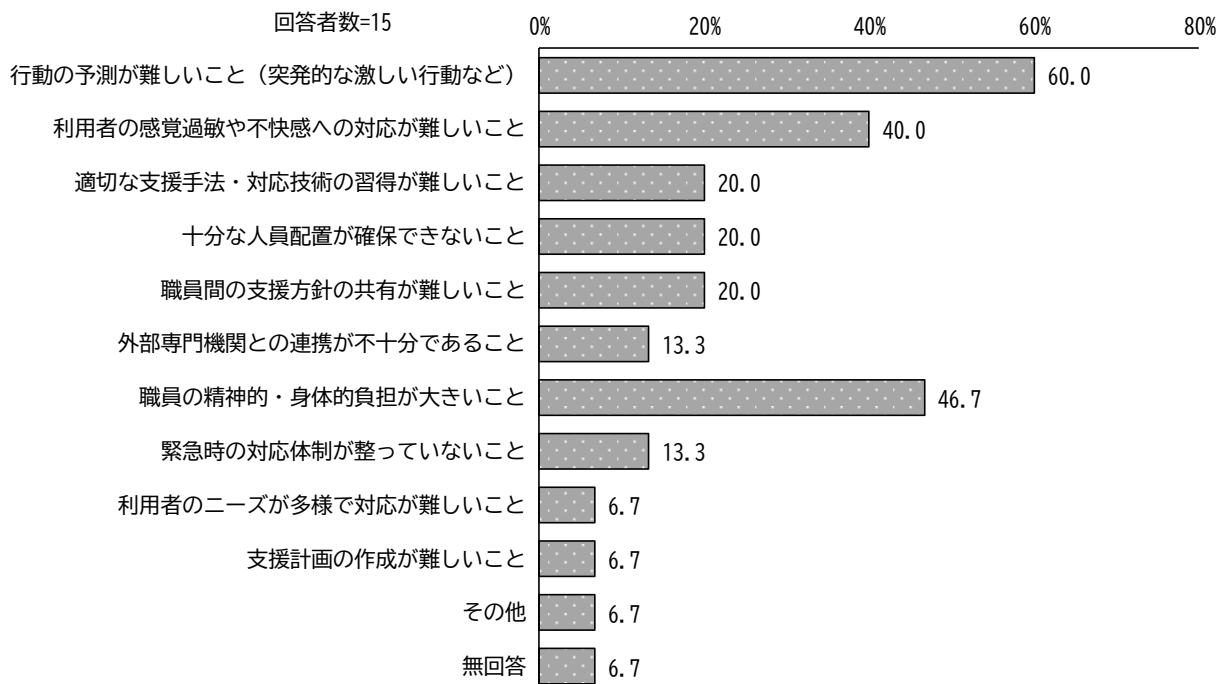
問21 【問20で「2. 支援を行っていない」と回答した事業所におうかがいします】  
 今後、支援を行う予定はありますか。（1つに○）

今後、支援を行う予定については、「支援を行う予定はない」の割合が90.0%と最も多く、次いで「支援を行う予定」、「支援を行いたいやり方が分からない」の割合がともに5.0%となっています。



問22 【問20で「1. 支援を行っている」と回答した事業所におうかがいします】  
 強度行動障害のある利用者への支援で困難と感じていることは何ですか。  
 （あてはまるものすべてに○）

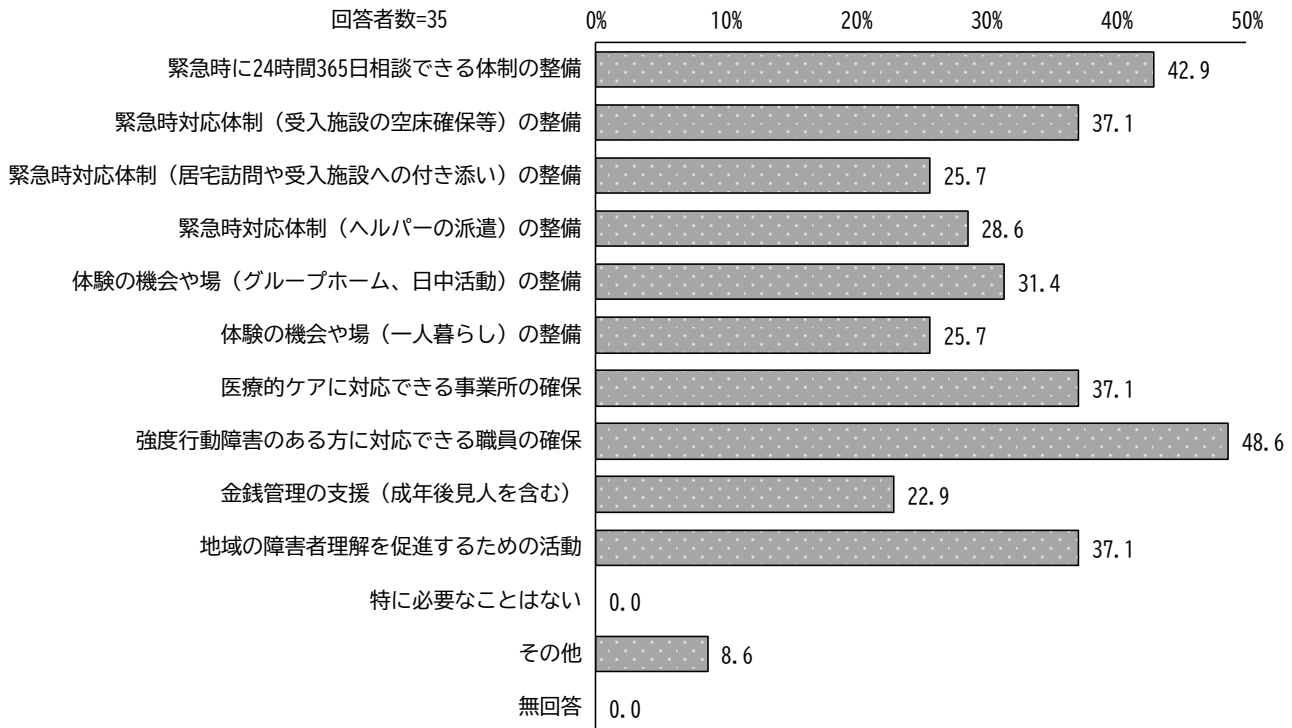
強度行動障害のある利用者への支援で困難と感じていることについては、「行動の予測が難しいこと（突発的な激しい行動など）」の割合が60.0%と最も多く、次いで「職員の精神的・身体的負担が大きいこと」の割合が46.7%、「利用者の感覚過敏や不快感への対応が難しいこと」の割合が40.0%となっています。



#### (4) 地域生活支援への取組

問23 障害者（児）が地域で安心して暮らすために必要なことは、何だと思いませんか。  
（あてはまるものすべてに○）

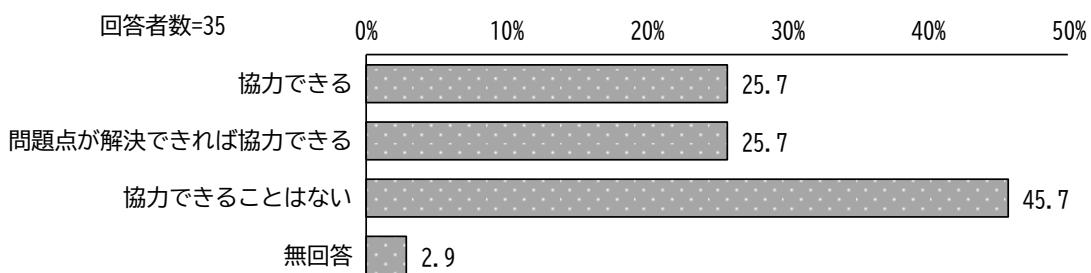
障害者（児）が地域で安心して暮らすために必要なことについては、「強度行動障害のある方に対応できる職員の確保」の割合が48.6%と最も多く、次いで「緊急時に24時間365日相談できる体制の整備」が42.9%、「緊急時対応体制（受入施設の空床確保等）の整備」、「医療的ケアに対応できる事業所の確保」、「地域の障害者理解を促進するための活動」の割合がともに37.1%となっています。



問24 問23の回答項目の中で、貴事業所が協力できることはありますか。  
（あてはまるものすべてに○）

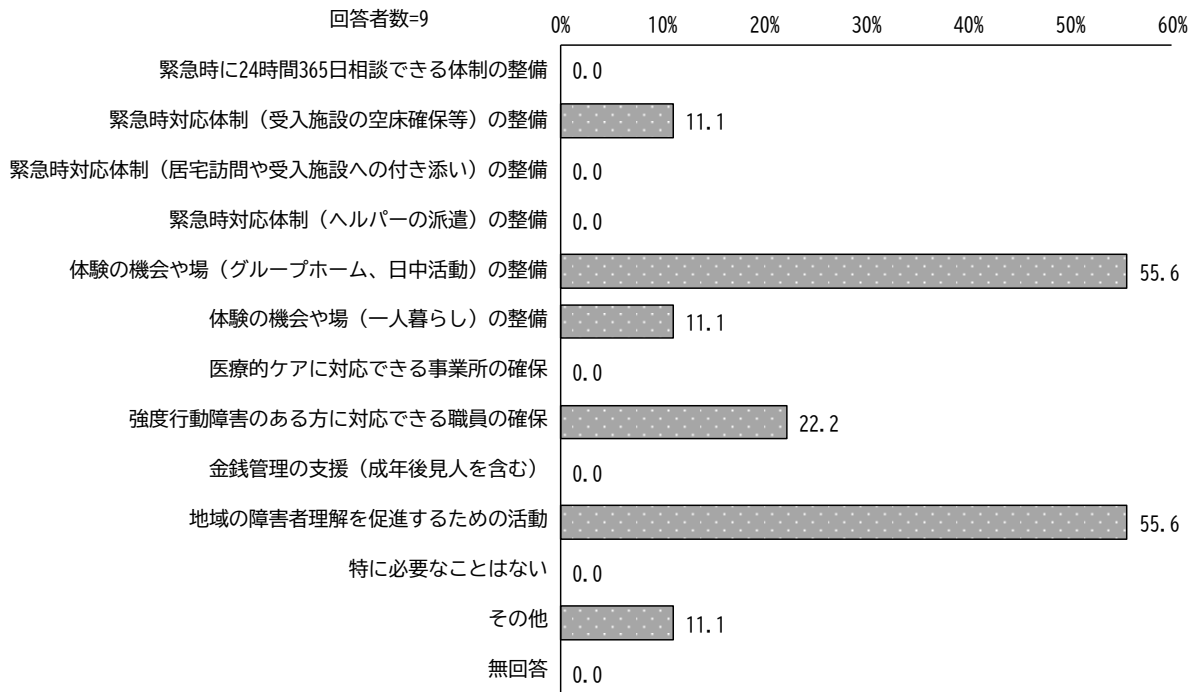
また、「1.」「2.」を選択された場合は、問23の回答項目から番号をご記入ください。

障害者（児）が地域で安心して暮らすために必要なことのうち、事業所が協力できることについては、「協力できることはない」の割合が45.7%と最も多く、次いで、「協力できる」、「問題点が解決できれば協力できる」の割合がともに25.7%となっています。



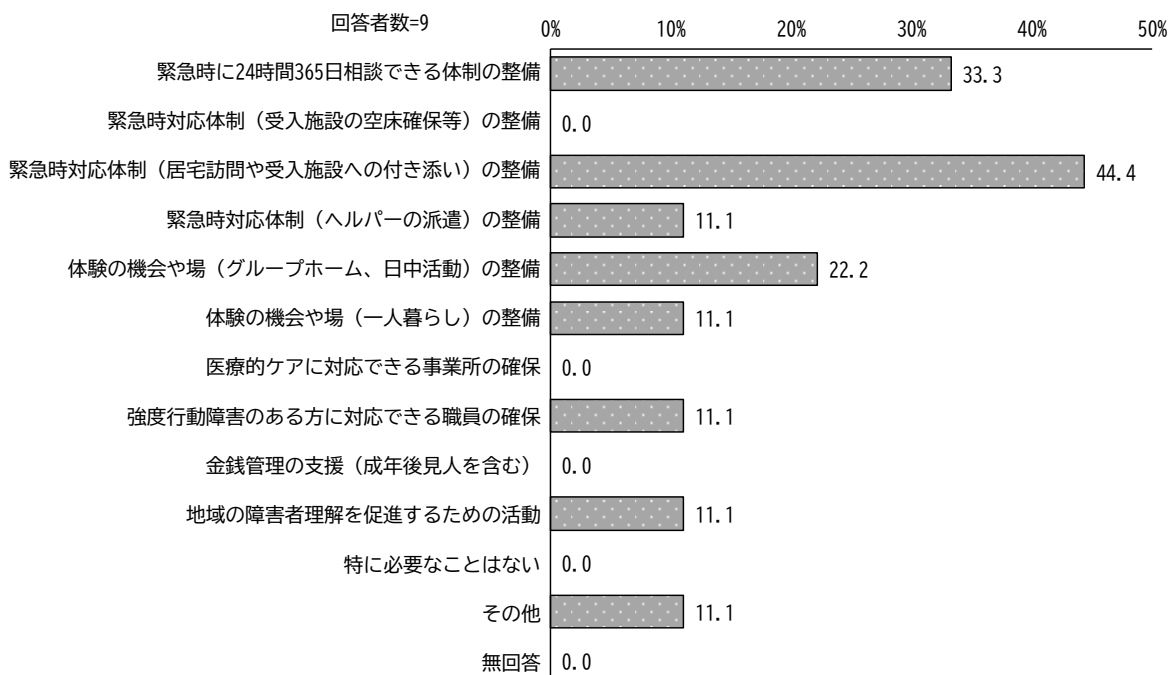
## ■協力できる項目

協力できることについては、「体験の機会や場（グループホーム、日中活動）の整備」、「地域の障害者理解を促進するための活動」の割合がともに 55.6%と最も多く、次いで「強度行動障害のある方に対応できる職員の確保」の割合が 22.2%となっています。



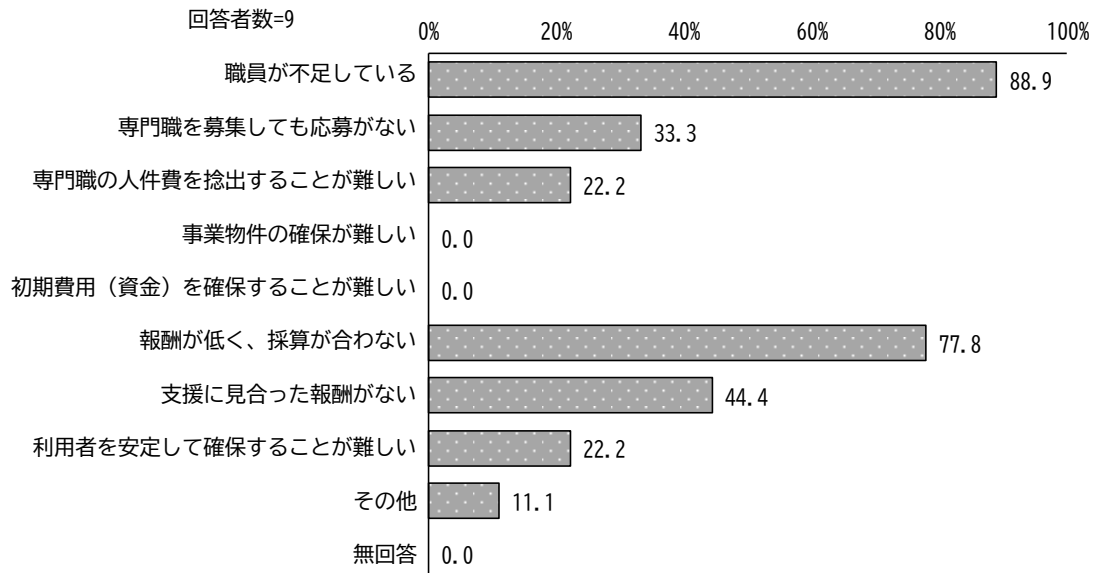
## ■問題点が解決できれば協力できる項目

問題点が解決できれば協力できることについては、「緊急時対応体制（居宅訪問や受入施設への付き添い）の整備」の割合が 44.4%と最も多く、次いで「緊急時に24時間365日相談できる体制の整備」が 33.3%、「体験の機会や場（グループホーム、日中活動）の整備」の割合が 22.2%となっています。



問25 【問24で「2. 問題点が解決できれば協力できる」と回答した事業所におうかがいします】  
 具体的な問題点は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

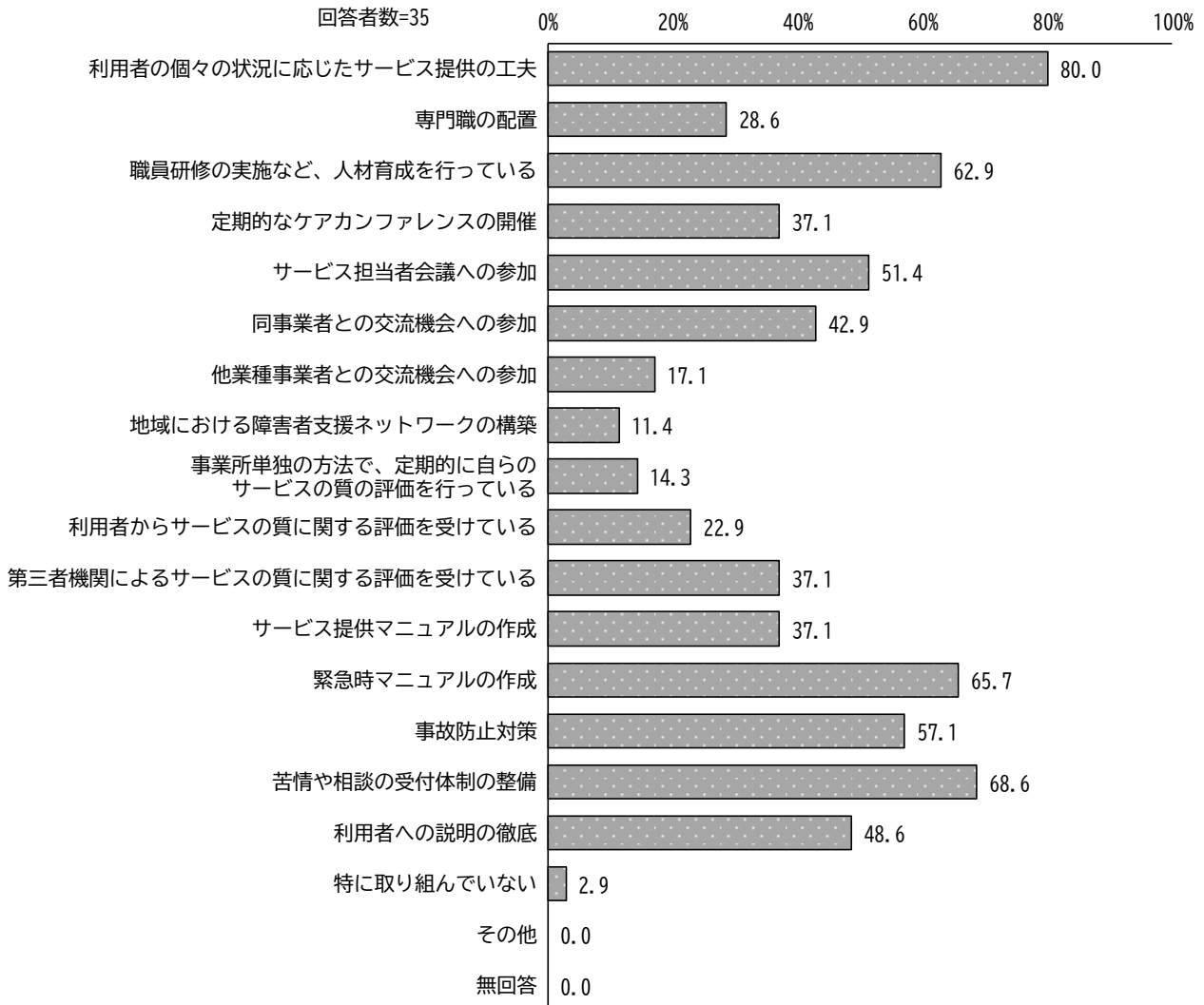
問題点が解決できれば協力できると回答した事業所の具体的な問題点については、「職員が不足している」の割合が88.9%と最も多く、次いで「報酬が低く、採算が合わない」の割合が77.8%、「支援に見合った報酬がない」の割合が44.4%となっています。



## (5) サービスの質の向上

問26 貴事業所では、サービスの質の向上のためにどのようなことに取り組んでいますか。  
(あてはまるものすべてに○)

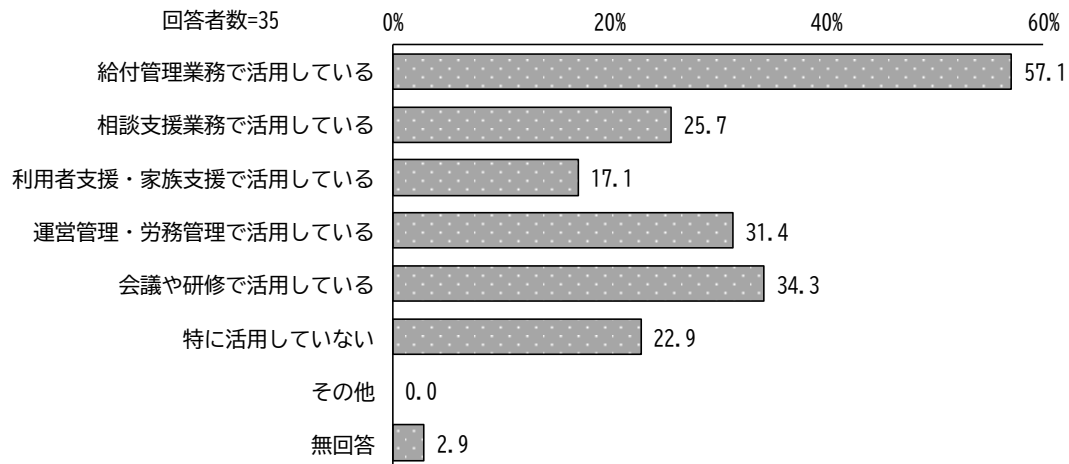
サービスの質の向上のための取り組みについては、「利用者の個々の状況に応じたサービス提供の工夫」の割合が80.0%と最も多く、次いで「苦情や相談の受付体制の整備」の割合が68.6%、「緊急時マニュアルの作成」の割合が65.7%となっています。



問27 貴事業所では、どのような業務でICTを活用していますか。

(あてはまるものすべてに○)

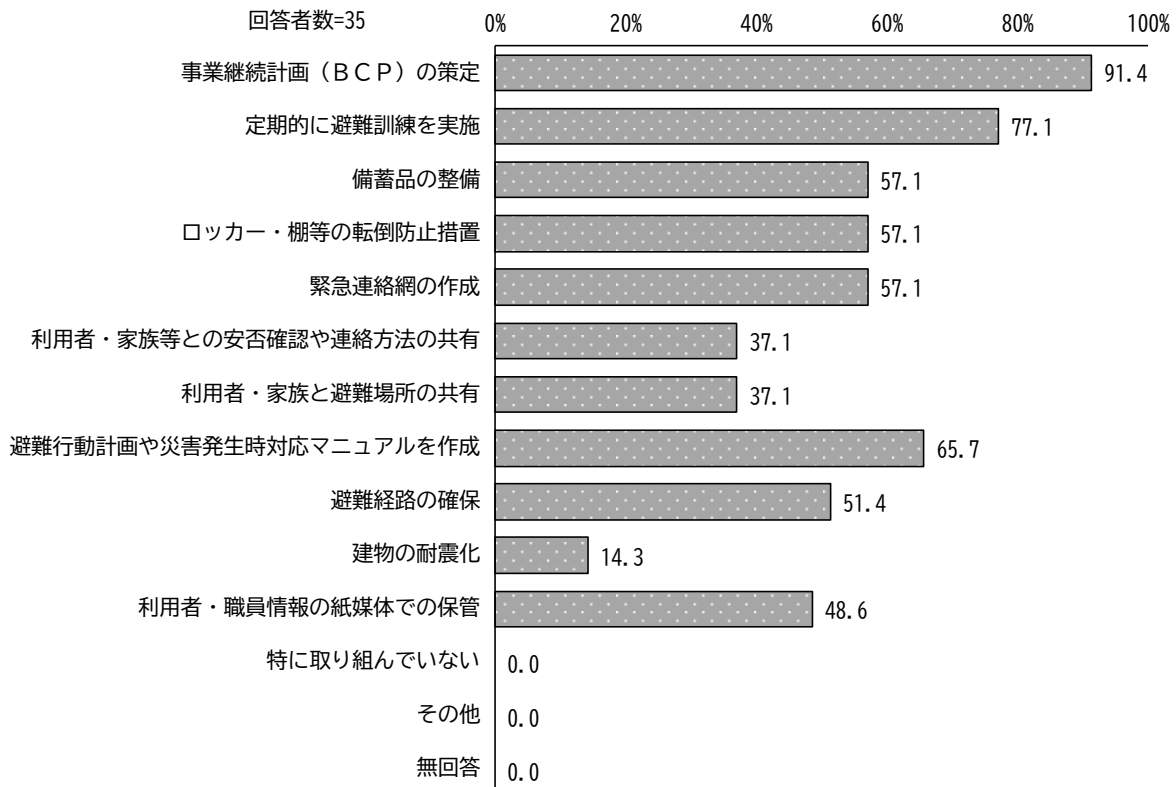
ICTの活用については、「給付管理業務で活用している」の割合が57.1%と最も多く、次いで「会議や研修で活用している」の割合が34.3%、「運営管理・労務管理で活用している」の割合が31.4%となっています。



## (6) 災害や虐待防止の取組

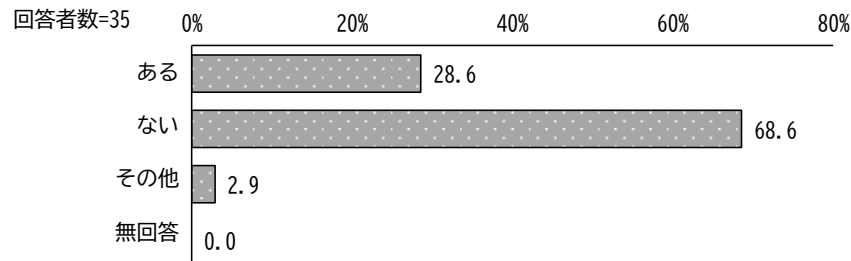
問28 貴事業所で、災害時の対策として取り組んでいることは何ですか。  
(あてはまるものすべてに○)

災害時の対策として取り組んでいることについては、「事業継続計画（BCP）の策定」の割合が91.4%と最も多く、次いで「定期的に避難訓練を実施」の割合が77.1%、「避難行動計画や災害発生時対応マニュアルを作成」の割合が65.7%となっています。



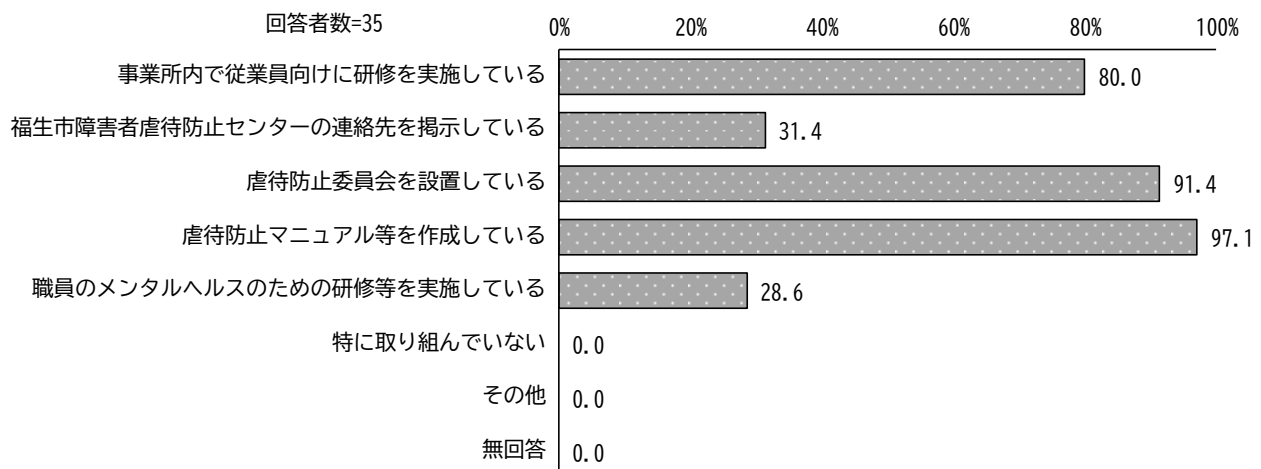
問29 貴事業所では、これまでに虐待事案に対応されたことはありましたか。（1つに○）

虐待事案への対応については、「ある」の割合が 28.6%、「ない」の割合が 68.6%となっています。



問30 貴事業所では、どのようにして虐待防止に取り組まれていますか。  
（あてはまるものすべてに○）

虐待防止の取り組みについては、「虐待防止マニュアル等を作成している」の割合が 97.1%と最も多く、次いで「虐待防止委員会を設置している」の割合が 91.4%、「事業所内で従業員向けに研修を実施している」の割合が 80.0%となっています。



## (7) 自由意見について

問31 障害者施策や障害者福祉サービス全般について、ご意見などあれば、ご自由にお書きください。

自由意見にはのべ7件の記述がありました。整理すると以下のとおりです。

### 代表的な意見

- ・移動支援の単価を元に戻していただきたいです。重度心身障害や強度行動障害のある方に対応できる施設が不足しており、他市に頼らざるを得ない状況です。このような状況が少しずつでも改善に向かっていくことを望みます。
- ・他業種と比較して、労働内容に見合っていない賃金では人員の確保は厳しく、定着も難しいです。
- ・市内製造業者と作業所のマッチング機会を提供していただけると助かります。製造業務が三次・四次下請けになることが多く、中抜きによる事業者が多数介在しているためです。
- ・放課後等デイサービスの質が低い事業所が多く、他事業所に通っている保護者から「遊んでいるだけで、適切な支援が行われていない」との声をよく聞きます。
- ・送迎に関して、学校や保育園の理解をもう少し得たいです。学校内に入らないでくれと言われたり、とある小学校に関しては敷地が狭く、雨の日には水浸しになるところに止めなければならない状況です。
- ・障害者向けの日中活動先の幅が広がる事を願います。現状、障害福祉サービスや就労支援機関などの充実はあっても、余暇活動場所は皆無に等しいと思います。
- ・物価高騰等により労働者に金銭的な心の余裕が失われたこともあり、福祉にボランティア精神を求める時代では無くなったと感じています。